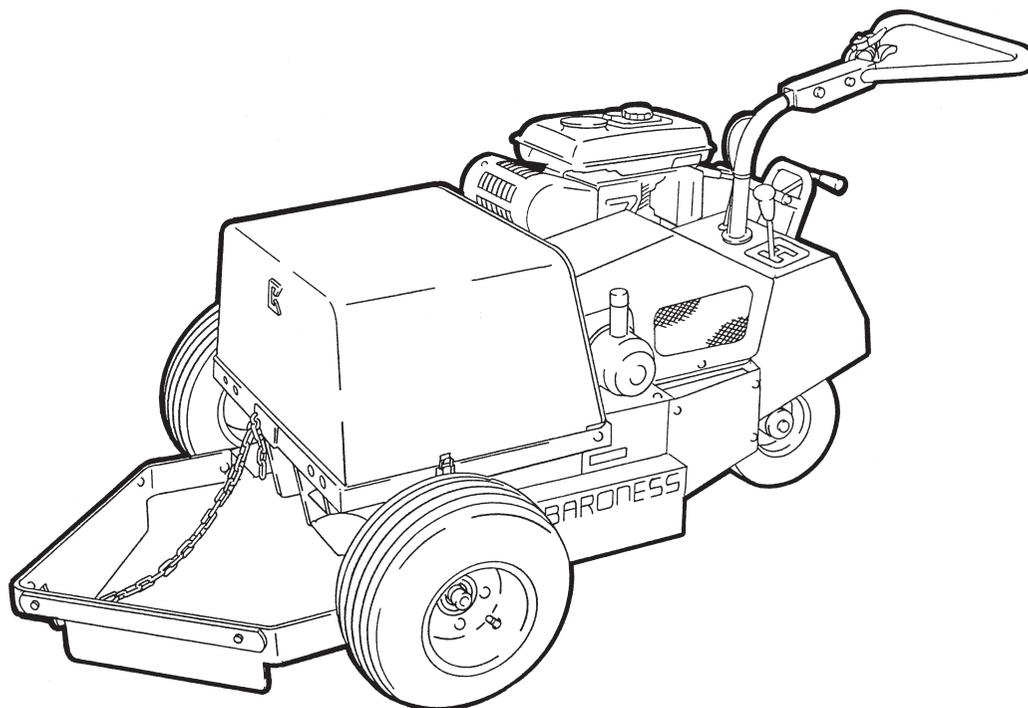


GA7000

グリーンスエア

取扱説明書&パーツカタログ



“必読” 機械の使用前には必ず本書およびエンジンの取扱説明書をお読みください。

Serial No.10305-

BARONESS[®]
Quality on Demand

目次

目次	1		
安全に関する警告について	2		
ごあいさつ	2		
取扱説明書			
1. ラベル使用一覧指示図	3		
2. 各部の名称	5		
注意 3. 安全作業のための注意事項	6		
4. 特長	7		
5. 仕様	7		
6. 使用前の点検	8		
6-1. エンジンオイル・ミッションオイルの点検	8		
6-2. 各摺動部の注油・グリースアップ	8		
6-3. 各部の締付	8		
6-4. 油圧部の点検	8		
6-5. タイン取付部・タインの点検	8		
6-6. クランク部チェンの緩みの点検	8		
危険 6-7. 燃料の点検	8		
6-8. タイヤの点検	8		
6-9. 各Vベルトの点検	8		
7. エンジンの始動・停止方法	9		
警告 7-1. エンジン始動について	9		
7-2. エンジン始動	9		
7-3. エンジン停止	9		
8. 機械操作	9		
注意 8-1. 走行について	9		
8-2. クランク部の回転	10		
8-3. フレームの昇降	10		
9. 作業方法	10		
9-1. 作業方法	10		
9-2. 作業時の操作方法	10		
警告 9-3. 安全作業について	10		
注意			
10. メンテナンスの注意	11		
注意 10-1. メンテナンスの注意	11		
10-2. 高圧オイルによる被害の防止	11		
危険 10-3. 燃料取扱上の注意	11		
注意 11. 各部の保守整備と調整	12		
11-1. 各部の注油及びグリースアップ	12		
11-2. シュウドウ板	13		
11-3. タイン深さとフレームについて	13		
11-4. タイミングについて	13		
注意 11-5. クランク伝導Vベルトの交換について	13		
注意 11-6. チェン交換について	14		
危険 11-7. バッテリーの点検	14		
注意 11-8. タインの交換	15		
11-9. メンテナンススケジュール	15		
12. 油圧回路図及び配線図	16		
12-1. 油圧回路図	16		
12-2. 配線図 (EH34BS)	16		
13. オプション製品	17		
14. 附属部品	17		
14-1. 取扱説明書	17		
14-2. 工具類	17		
15. クランクタイン部参照図	18・19・20		
パーツカタログ			
1. カバー部	23・24		
2. フレーム部	25・26		
3. ハンドル部	27・28・29・30		
4. 駆動車輪部	31・32		
5. ミッション取付部	33・34		
6. ミッションケース部	35・36		
7. ミッション&シャフト部	37・38		
8. テンション部	39・40		
9. エンジン搭載部	41・42		
10. 油圧ユニット部	43・44		
11. クランク駆動部	45・46		
12. クランクタイン部	47・48		
13. ウィンドロー部 (オプション)	49・50		
14. 附属部品	51・52		

安全に関する警告について

本機には、 印をつけた警告表示ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行ってください。

警告ラベルについて



危険

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。



警告

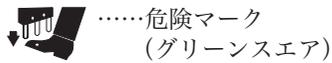
その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。



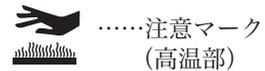
注意

その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがある、または物的損害の発生が予測されるものを示します。

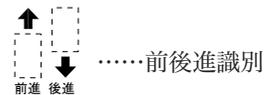
記号



……危険マーク
(グリーンズエア)



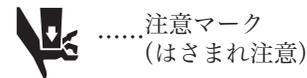
……注意マーク
(高温部)



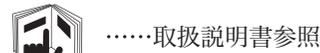
……前後進識別



……警告マーク
(高圧オイル)



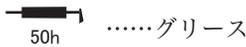
……注意マーク
(はさまれ注意)



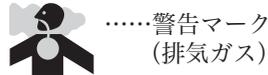
……取扱説明書参照



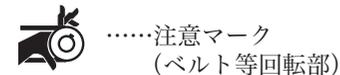
……燃料
ガソリン



……グリーンズ



……警告マーク
(排気ガス)



……注意マーク
(ベルト等回転部)



……危険マーク
(火気厳禁)

ごあいさつ

このたびは、バロネスグリーンズエア GA7000 型をご購入いただき、誠に有り難うございます。

この取扱説明書は、本機の正しい取扱方法と正しい調整、点検について説明してあります。本書を機械の操作前に読んで、十分に理解してから機械を操作してください。

なお、工場完成時に十分な試運転・検査を重ねてから出荷しておりますが、機械が本来の性能を発揮できるかどうかについては、その取扱方法と作業前後の点検・調整・給油などの日常の管理が大きく影響します。

いつまでも優れた性能を発揮させ、安全作業をされるようにしてください。

グリーンズエア



取扱説明書

ご注意

- 本機のお問合せの節は型式が順次変わっている場合がありますので、型式・製造番号を合せてご通知くださるようお願いいたします。
- なお、本書記載事項は、予告無しに変更することがあります。

注意 運転について

この取扱説明書や機械に貼ってあるマークは、安全確保のための説明が書かれていますので、注意して読み十分理解してください。

操作手順や安全注意事項をよく理解してから、この機械を運転してください。マークや説明文はきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、新しいものに交換してください。

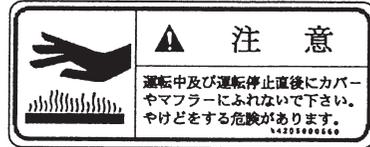
注 意

取扱上の注意

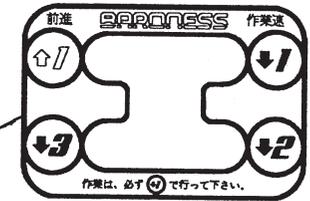
- ・この機械を運転する前に取扱説明書を熟読し十分機械の操作を理解してから運転して下さい。
- ・危険・警告・注意等ラベルの指示にしたがって行動しないと死傷又はケガをする結果となります。
- ・マークやラベルの説明文はきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、新しいものに交換して下さい。

K4205000630

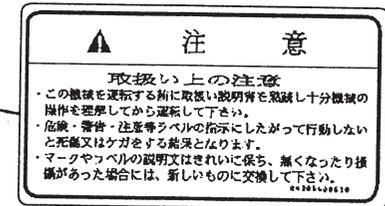
1. ラベル使用一覧指示図



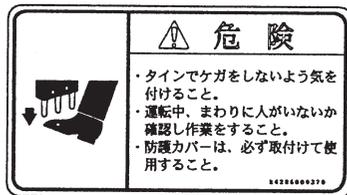
K4205000560
マフラー注意マーク



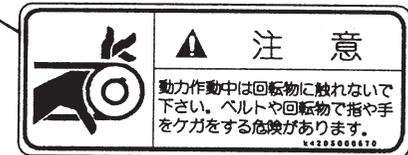
GA7000-0562Z0
変速プレート



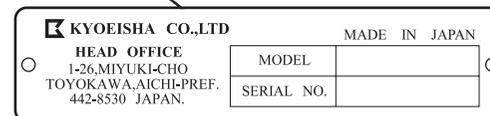
K4205000630
取扱い上の注意



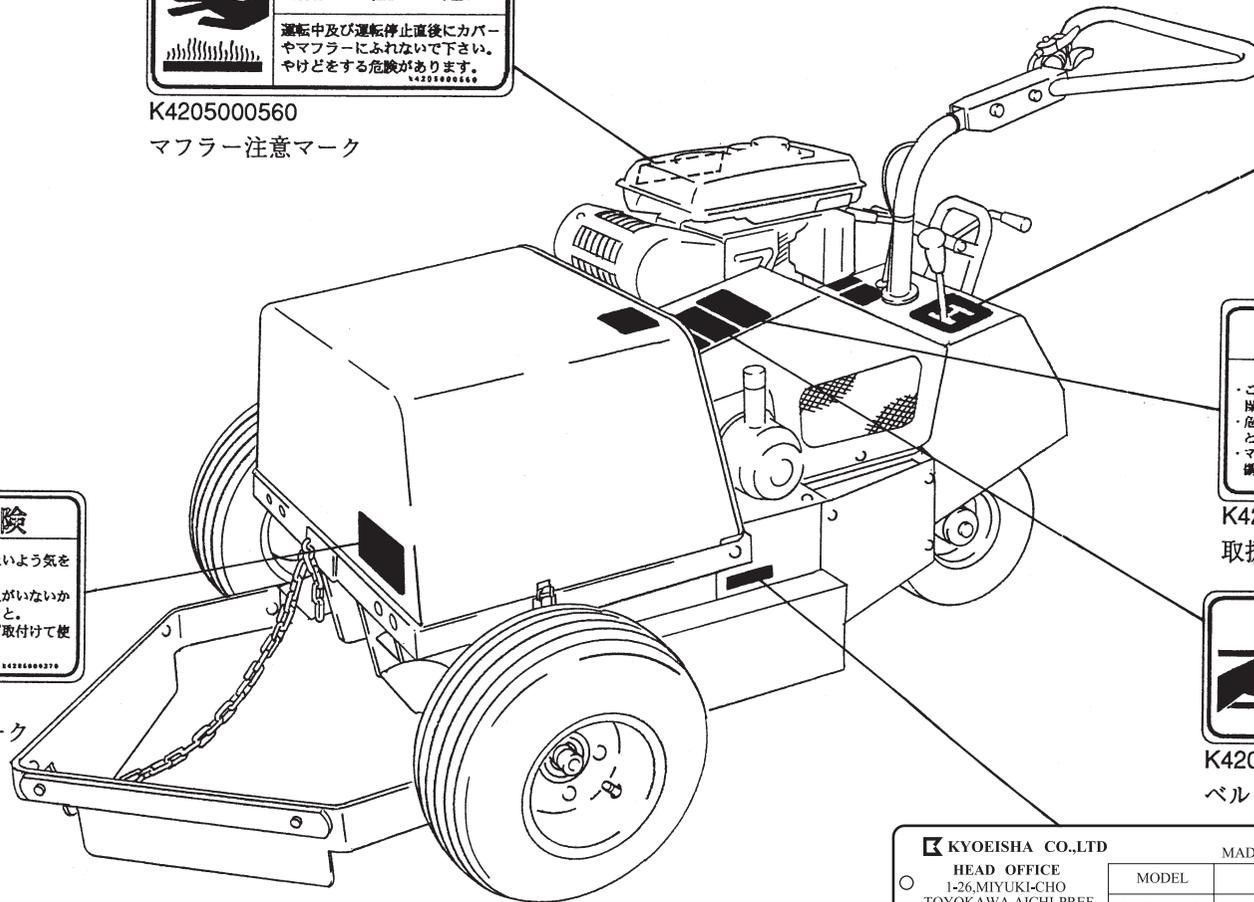
K4205000370
グリーンスエア危険マーク



K4205000670
ベルト回転物注意マーク



機番プレート



注意

燃料取扱上の注意

- 1・燃料補給時は、火気厳禁です。
- 2・補給は野外で、エンジンを停止しエンジンを冷やしてから行って下さい。
- 3・火災を防ぐため、機械は常にきれいに保ちゴミの堆積、グリース・オイルの付着がないようにして下さい。
- 4・こぼれた燃料は、きれいに拭き取って下さい。

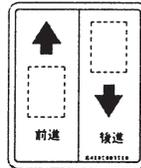
K4205000600
燃料取扱上の注意ラベル

K4205000650
クラッチ注意事項

注意

(クラッチ)
テンションクラッチは作業直前に入れ、それ以外の時は必ず切っておいて下さい。

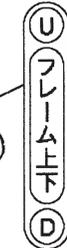
K4205000520
機械の前後進識別ラベル



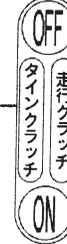
GA700--0539Z0
ブレーキプレート

ブレーキ

GA700--0530Z0
上下プレート



GA700--0529Z0
クラッチプレート



注意

この防護カバーは必ず本機に取り付けて作業して下さい。

K4205000480
カバー取付注意マーク

注意

運転中及び運転停止直後にカバーやマフラーにふれないで下さい。やけどをする危険があります。

K4205000560
マフラー注意マーク



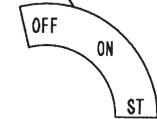
K4209000380
グリスアップ50時間マーク

注意

メンテナンスの注意

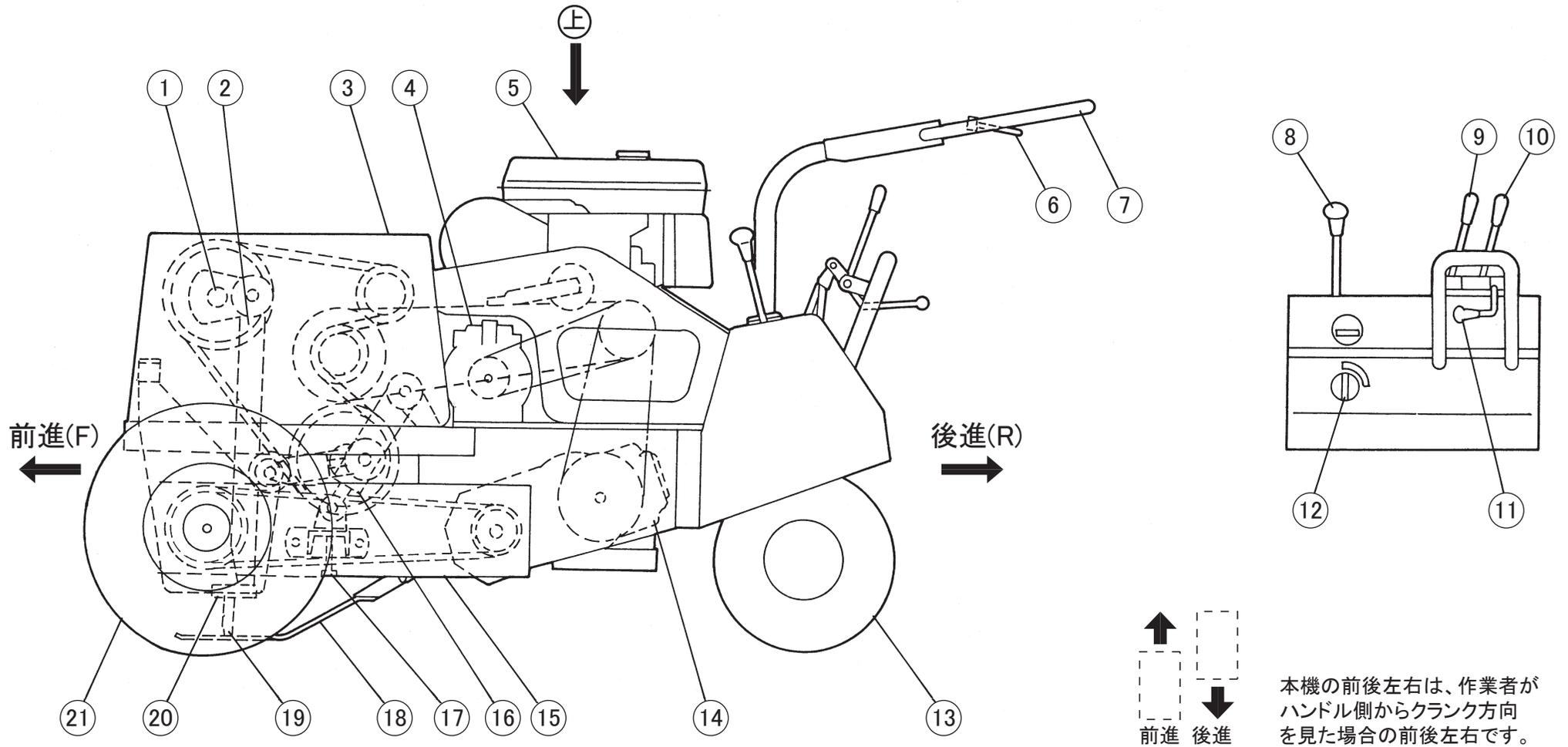
- 1・実施するメンテナンスを熟知して下さい。
- 2・エンジンは始動したきれいな場所で実施して下さい。
- 3・燃料が切れた時は、直ちにメンテナンスをして下さい。
- 4・作業中は、脚部・作業部分には足を近づけないで下さい。
- 5・全ての部品を動かす、コントロールを操作して力を解放して下さい。
- 6・全機は、正しい状態でよく取り付けて下さい。
- 7・潤滑部品は常に油潤、交換して下さい。
- 8・潤滑油は必ず、交換して下さい。
- 9・ゴミやグリス、オイルの付着は、取り除いて下さい。
- 10・電気系統のメンテナンスをする前には、バッテリーのマイナス (-) 配線を外して下さい。

K4205000590
メンテナンスの注意ラベル梱包機



K4209000410
キースイッチマーク

2. 各部の名称 グリーンエア GA7000



- | | | | | | | |
|-----------|--------------|----------------|-------------|-----------|-----------|---------|
| ① クランク軸 | ② タイム取付ホルダー | ③ フレームカバー | ④ 油圧パッケージ | ⑤ エンジン | ⑥ ブレーキレバー | ⑦ ハンドル |
| ⑧ 主変速レバー | ⑨ タイムクラッチレバー | ⑩ 走行クラッチレバー | ⑪ フレーム上下レバー | ⑫ メインスイッチ | ⑬ 後輪 | ⑭ ミッション |
| ⑮ チェーンカバー | ⑯ シリンダ | ⑰ タイムフレーム調節ボルト | ⑱ 芝生押え板 | ⑲ タイム | ⑳ タイム取付部 | ㉑ 前輪 |

3. ▲ 注意 安全作業のための注意事項

本機は、タイン（鋭利な棒状）を回転させ芝生に穴をあける機械で、使用する場所、障害物、芝生の条件等いろいろありますから、使用者は機械の点検整備の徹底をはかり、機械操作の熟練に努め、自己の安全を図るとともに他人に危害を及ぼさないように、正しく機械を使って安全第一に作業されることをメーカーとして強く要望します。

運転する前に正しい操作手順と安全確保のための注意事項を理解してから運転してください。

3-1. 服装は、安全のため機械に巻込まれないきちんとした衣服、作業に適した保護具・メガネ・靴・ヘルメット・手袋等を着用してください。

前かけ、腰タオル等、特に長いヒモ類は、巻込まれたり引っ掛かったりする恐れがあり危険です。



3-2. 緊急時への対応として、消火器・救急箱等を準備しいつでも使えるようにしておくこと。

3-3. エンジンを始動させるときの注意事項

- ① ブレーキが、かけてあるか確認すること。
- ② 子供や関係のない人は、遠ざけてから一人で操作すること。
- ③ 運転位置以外から始動させないこと。
- ④ すべての駆動を中立にしてあるか確認すること。
- ⑤ 室内および換気の悪い場所では、エンジンをかけないこと。排ガスは有害な一酸化炭素が含まれています。



3-4. 作業開始前の安全点検

- ① ボルト・ナット類が緩んでいないかよく調べる。緩んでいるときは、確実に締付けてください。
- ② ブレーキ・ハンドル・タイヤ等の作動に異常がないか確認すること。
- ③ 全てのカバー類が、所定の位置にきちんと取付けられているか確認すること。
- ④ 油圧ホース・継手類は、しっかり取付けてあるか締付け具合を確認すること。



3-5. 作業中の注意事項

- ① どのような場合でも、緊急停止ができる速さで運転し急発進、急ハンドルはしないこと。特に坂道を下るときは、必ず低速走行してください。
- ② 転倒やスリップの危険がある場所では、運転しないこと。機械を離れる場合は、機械を水平な地面に駐車すること。機械を離れる前に、エンジンを止めブレーキをかけスタータキーを抜くこと。

- ③ 作業中のエンジンは、非常に高温です。マフラ・エンジン本体等に手や肌および燃え易いものを近づけないこと。



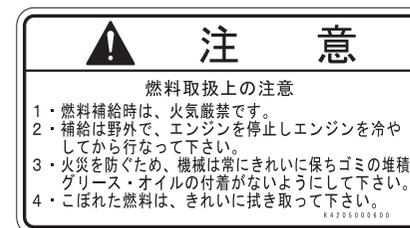
- ④ フレームの昇降をさせる場合は、まわりに人がいないか確認すること。



- ⑤ 作業中異常振動や異常音の発生など、機械の異常を認めたら直ちにエンジンを停止して原因を調べ、完全に補修した上で再使用すること。
- ⑥ 燃料補給時は、火気厳禁です。すべての裸火とタバコを消してください。補給は屋外で、エンジンを停止し約2分ほどエンジンを冷やしてから、行ってください。燃料が、こぼれたらきれいに拭きとること。エンジンスパークやマフラ熱等から、引火することがあります。また、燃料タンクのキャップも忘れずに締付けてください。



ガソリン



4. 特 長

- 4-1.** 省エネ設計がされており、能率の高い作業が出来ます。
- 4-2.** 作業速とクランクタイミングが良いので、穴が正確にあきます。
- 4-3.** 4連クランク方式により、軽量化され、わだちが目立ちません。
- 4-4.** 作業レバーがハンドル部に集中しているので、作業が簡単迅速にできます。
- 4-5.** メンテナンスを考えた設計で、部品交換や修理が簡単にできます。
- 4-6.** クランク駆動には、のびの少ないグリース入り Oリングチェーンを使用しています。
- 4-7.** 車輪の上下方式採用により、タイミングベルトをいつでも張ることができます。

5. 仕 様

標 準 寸 法	全長 180cm、全幅 132cm、全高 96cm
エ ン ジ ン	ロビン EH340BS、8.1kW(11PS)/1800rpm
ゴ ム 車 輪	後輪 DC4.00 - 5 100kPa (1kg/cm ²)
	前輪 PR18 × 8.50 - 8 100kPa (1kg/cm ²)
変 速	前進 1 段、後進 3 段
速 さ	後進第 1 速 1.8km/h 第 2 速 3.6km/h
	第 3 速 7.0km/h 前進 1.8km/h
作 業 速 さ	後進第 1 速 1.8km/h (30m/min)
作 業 幅	720mm
パイプ刃タイン	φ16、125mm
深 さ	90mm (最大)
ピ ッ チ	65mm
間 隔	60mm
ク ラ ン ク 数	4 連
タ イ ン 数	12 本
能 率	850 ~ 1296m ² /h
質 量	450kg

6. 使用前の点検

6-1. エンジンオイル・ミッションオイルの点検

- ① オイルが規定量入っているか。
- ② オイルが使い古されていないか。
不足していたら補給してください。



…エンジン取扱については、エンジン取扱説明書を必ず読んでください。

6-2. 各摺動部の注油・グリースアップ

各摺動部には、常に錆びないように注油してください。
グリースニップルが付いている箇所には50時間ごとにグリースアップしてください。



6-3. 各部の締付

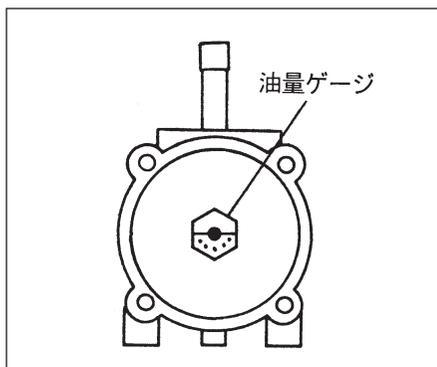
本機の各部にはボルト止めが多く使われています。使い始めのうちは、使用するとボルト・ナット等に緩みが出る場合がありますので各部を点検し、増締めをしてください。

適正締付トルク N・m (kgf・cm)

	普通ボルト	調質ボルト
M6	8 (80)	16 (160)
M8	18 (180)	36 (360)
M10	36 (360)	72 (720)
M12	60 (600)	120 (1200)
M14	90 (900)	180 (1800)

6-4. 油圧部の点検

機械を水平にし、油量ゲージの中心以上まで油量があるか常に点検してください。またオイルもれのないことを確認してください。



6-5. タイン取付部・タインの点検

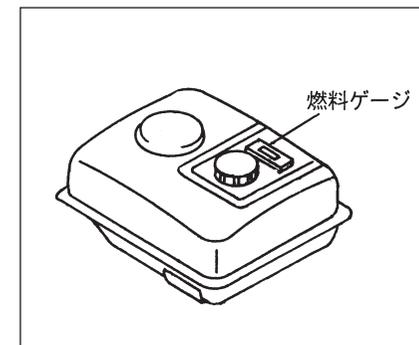
- ① タイン取付部のシュウドウ板のへり具合
すりへったりいたんだりしている場合は交換してください。
- ② タインの長さ・刃先の状態
10mm以上へると深さが保てませんので交換してください。

6-6. クランク部チェンの緩みの点検

チェン張りにてチェンの緩み具合を調節してください。

6-7. 危険 燃料の点検

燃料補給時は火気厳禁です。すべての裸火とタバコを消してください。
燃料が不足していたら無鉛ガソリンを補給してください。給油の際、入れ過ぎないこと。燃料タンク容量は、6L (dm³) です。



6-8. タイヤの点検

タイヤの空気圧が適性であるか点検してください。100kPa(1kg/cm²) が適性です。
また、亀裂・損傷・異常摩耗等がないか調べてください。

6-9. 各Vベルトの点検

エンジンが停止しているのを確認し、各ベルト中央を指で押さえて張り具合を点検してください。
また、亀裂・損傷・異常摩耗等がないか調べてください。

7. エンジンの始動・停止方法



…エンジン
取扱説明書参照

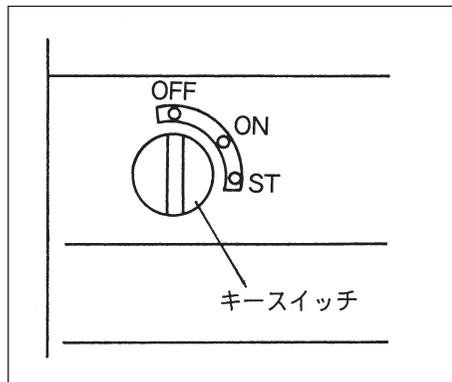
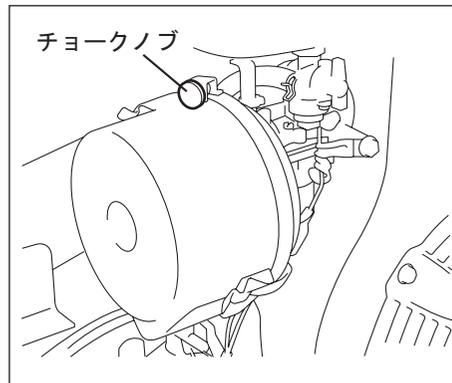
7-1. 警告 エンジン始動について

- ① エンジン始動前にエンジン取扱説明書を読み、十分理解してください。
- ② 機械のまわりに人がいないかを確認してください。
- ③ 適切な換気装置のない建物内ではエンジンを始動しないでください。



7-2. エンジン始動

- ① 各クラッチレバーを OFF にしてください。アクセルレバーは低速位置にし、チョークノブをエンジンが冷えている時は全開に、一度暖まったエンジンの再始動は全開もしくは半開にします。
- ② キーをキースイッチに差込み、右に1段ひねると運転位置 (ON) となり、2段目で始動位置 (ST) となり、セルモーターが始動します。エンジンが始動したらキーから手を離します。キーは自動的に運転位置 (ON) に戻ります。
- ③ エンジン始動後、チョークノブをゆっくり全開の位置に戻し、負荷をかけずに約5分間低速で暖気運転します。



7-3. エンジン停止

機体が上昇位置にあることを確認の上、エンジンを減速しタイミングクラッチ・走行クラッチを OFF にし、キースイッチを切って (OFF) からブレーキレバーをロックして停止してください。エンジンを停止したら必ずキーをぬいてください。

8. 機械操作

8-1. 走行について

機体が上昇していることを確認してから主変速レバーを必要な位置に入れて、ブレーキレバーを解除してから走行クラッチレバーを入れて走行してください。



…本機ではハンドル側から見てクランク方向を前進とします。

 **注意** 特に2速・3速のような高速走行をされる場合は、スロットル

レバーを低い位置から出発して、序々に回転速度を上げるようにして安全運転には十分注意してください。変速操作はクラッチを切り、完全に停止してから行ってください。燃料タンク等に乗っての移動、作業は危険ですので絶対に行わないでください。



主変速レバーの位置	変速	速さ
F1 	前進第1速	1.8km/h
R1 	後進第1速 (作業速)	1.8km/h
R2 	後進第2速	3.6km/h
R3 	後進第3速	7.0km/h

8-2. クランク部の回転

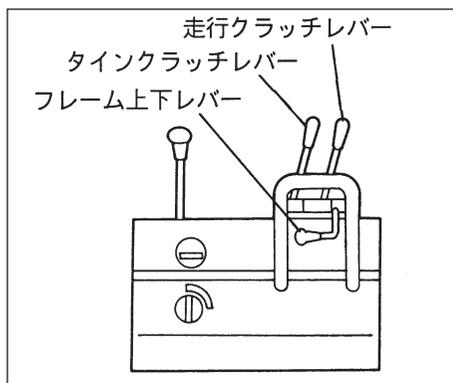
機体（フレーム）が上昇の位置にあることを確認の上、タインクラッチを ON にしてクランク回転の様子を点検してください。

回転部あるいはタイン上下運動部等、危険な箇所には不用意に手足などを近づけないでください。



8-3. フレームの昇降

フレーム上下レバーを（U）にする（上に動かす）と上昇し、（D）にする（下に動かす）と下降します。なおフレームの昇降を行う際には、フレームが最高位置又は最下位置に達するまでレバーを保持し、達したらすばやく手を離してください。



9. 作業方法

9-1. 作業方法

作業方法は往復作業とまわり作業とがありますが、一般に往復作業が行われています。まわり作業の場合クランクに余分な力が働き故障しやすくなります。また、機械の性能上も往復作業の方が適しています。

9-2. 作業時の操作方法

作業の開始は走行クラッチレバー・タインクラッチレバーの順にまたは、両レバーを同時に ON にし、その後直ちにフレーム上下レバーを（D）の位置にし、機体を下降させ作業を行います。

作業終了時は、まずフレーム上下レバーを（U）の位置にしてフレームを上を上げてからタインクラッチ・走行クラッチの順に切ってください。

作業は必ず後進第1速 R1（作業速）でエンジン回転速度は高回転状態で作業してください。なお、ハンドル方向が後進となります。（p.4 参照）

9-3. 安全作業について

① こんなときは運転しない



- ・疲れているときは機械を使用しないでください。もし機械使用中に疲れた場合は、作業を中断し、休憩してください。
- ・病気の人、酒を飲んでいる人、薬物の影響のある人は機械を使用しないでください。視覚や敏しょう性、判断力に影響を及ぼします。
- ・機械操作に不慣れな場合は、取扱方法や安全注意事項をよく理解してから機械を使用してください。また、子供には使わせないでください。

② 機械を他人に貸すとき



- ・機械を他人に貸すときは、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からないため、思わぬ事故を起こすことがあります。取扱方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前によく読むように指導してください。

③ マフラ・エンジン回りのごみは取除く



- ・エンジン冷却風入口、エアクリーナ空気取入口、マフラ、エキゾーストパイプ部に芝カスなどの異物がたまりまると、エンジン不調、オーバーヒートなど火災の原因になりますので、すみやかに作業を中断し、過熱部が十分冷めるのを待って、取除いてください。
- ・運転中や運転停止直後にマフラやエンジン等に触れないでください。ヤケドをする危険があります。



10. メンテナンスの注意

10-1. 注意 メンテナンスの注意

- ・実施するメンテナンスを熟知してください。
- ・メンテは乾燥したきれいな場所で実施してください。
- ・エンジンは必ず停止し、それを確認してから作業を行ってください。
- ・駆動・作動部分に手足を近づけないでください。
- ・全部品は、良い状態で正しく取付けてください。
- ・損傷部品は直ちに修理、交換してください。
- ・摩耗損傷部品は、交換してください。
- ・機械の改造はしないでください。整備上の必要部品は、安全確保のため、純正部品を使用してください。
- ・ゴミやグリース、オイルの付着は、取除いてください。
- ・電気系統のメンテナンスをする前には、バッテリーのマイナス（－）配線を外してください。

 **注意** 機体を持上げて作業を行う場合は確実に固定するよう必ず適切な支えを設けてください。

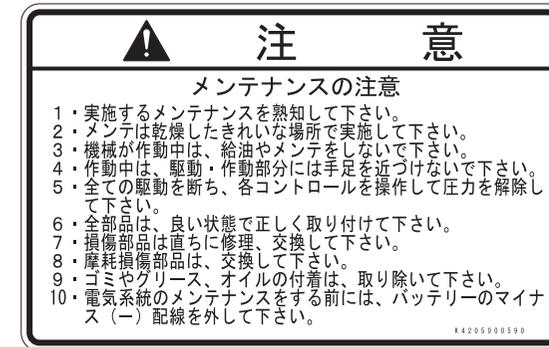
10-2. 高圧オイルによる被害の防止

- ・高圧オイルが皮膚に吹付けられると、重大な損傷が起きます。
- ・高圧ライン・ホース・継手を外す前に圧力を逃がしてください。
- ・運転を始める前に、全ての継手の締め具合を確認してください。
- ・漏れの点検には、小さな厚紙を使ってください。もし、高圧オイルが皮膚に吹付けられたら2～3時間以内に医師の手当を受けなければなりません。

10-3. 危険 燃料取扱上の注意



- ・燃料補給時は、火気厳禁です。すべての裸火とタバコを消してください。
- ・補給は屋外で、エンジンを停止し約2分ほどエンジンを冷やしてから行ってください。
- ・火災を防ぐため、機械は常にきれいに保ちゴミの堆積、グリース・オイルの付着がないようにしてください。
- ・こぼれた燃料は、きれいに拭取ってください。



11. 各部の保守整備と調整

注意 必ずエンジンを停止した状態で作業を行ってください。

11-1. 各部の注油及びグリースアップ

オイル交換は数多くするほど本機の寿命を長くします。

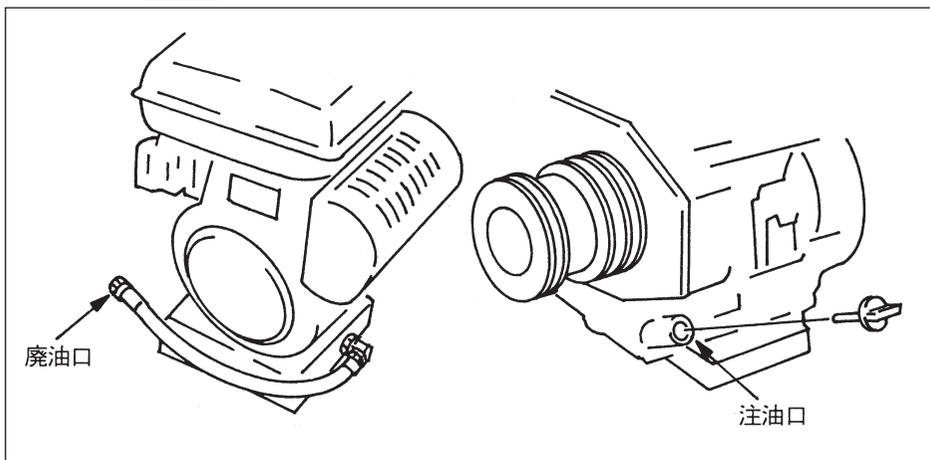
(1) エンジンオイル



詳細はエンジン取扱説明書を参照してください。
常に良質できれいなオイルが規定量に保たれるよう注意してください。

オイル交換 1回目 50時間
2回目より 100時間毎
〈粘度〉夏期 SAE30
冬期 SAE20

オイル交換はエンジンを停止し暖まっている時、廃油口プラグをはずして抜きます。



(2) エアークリーナー

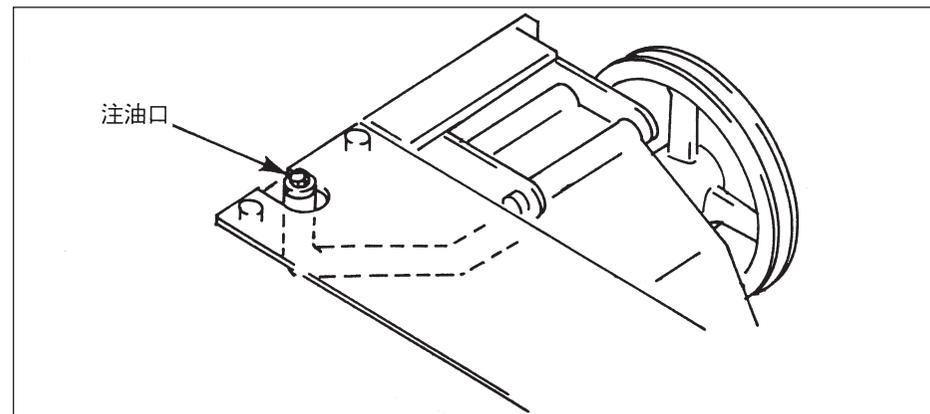


詳細は、エンジン取扱説明書を参照してください。
エンジンにきれいな空気を供給出来るよう清掃は、定期的に行ってください。

- ① ウレタンフォームは白灯油で洗浄後、白灯油3：エンジンオイル1の割合の混合油に浸し、固く絞って取付けます。
- ② エレメントは白灯油で洗浄後、白灯油3：エンジンオイル1の割合の混合油に浸し、振り絞ってから取付けます。

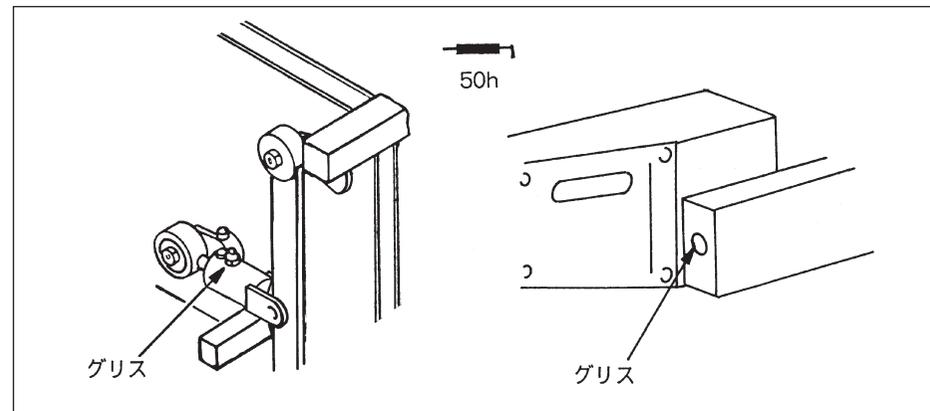
(3) ミッションオイル

自動車用ギヤオイル 90 番が約 2L(dm³) 入っております。第一回目の交換は 50 時間使用後に全量取替えてください。
その後は 300 時間ごとに取替えてください。



(4) 各部の摩擦する箇所への注油

動きのあるところへは常に注油を行い、グリースニップルへはグリースアップをしてください。



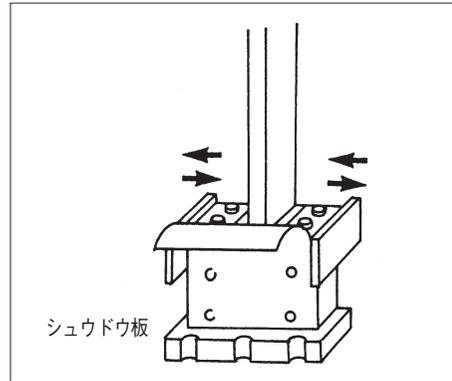
(5) 油圧オイル

シェルテラス 46 又は相当品を御使用ください。
なお、油量は、ポンプ、シリンダ、ホース全容積で約 1.7L です。
作動油の交換は初回 100 時間、以降は、500 時間または、一年間で交換してください。また、作動油が乳化および透明度が悪くなった場合は、即時交換してください。

11-2. シュウドウ板

シュウドウ板は、クランク部の保護に大切な役目をする部分で、このシュウドウ板が摩耗するとタイン取付部の左右にがたが出て横揺れが多くなり、タイン取付部、ガイド板の摩耗を早めます。

また、クランク各部にも悪影響を与えますので早めに交換してください。



11-3. タイン深さとフレームについて

前輪のタイヤ空気圧が正常 100kPa (1kg/cm²) の場合には、通常タイン押さえ板の下面から地上面までの距離を 20mm 以上に保つようにタインフレーム調節ボルトによって調節してください。

調節は、タインフレーム下部に有ります駆動車輪フレーム連結金具に固定された 2 本のボルトを調節することにより調節できます。

この場合、左右のフレームの水平を十分に確認しながら調節してください。また、フレームを降ろした場合には出来るだけフレームが平行になるように注意してください。

11-4. タイミングについて

(15. クランクタイン部参照図を参照)

タイミングは

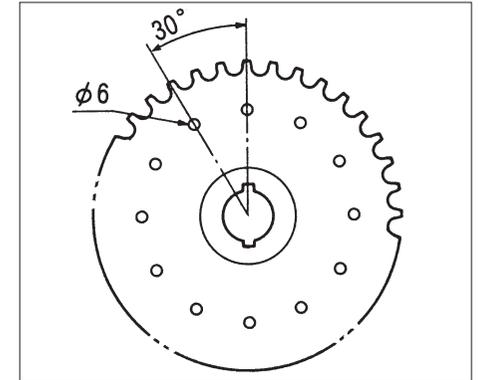
(イ) 各タインフレーム個々に於ける上クランクと下クランクの位置関係 (図 I) と

(ロ) 各タインフレーム間の回転順位関係 (図 V、図 II、図 III) の 2 項目あります。

それぞれについて御購入時は、正位置に調整してあります。

後日、修理の場合、特にこのタイミングに注意してください。

なお、タイミング合せ時において各クランクの位置合せに便利のように、上下クランクの 36 丁スプロケットには 30 度ピッチで 6mm 径の穴が図の如くあいています。



11-5. クランク伝導 V ベルトの交換について



(15. クランクタイン部参照図を参照)

下記の要領で行ってください。

▲注意 必ずエンジンを停止した状態で作業を行ってください。

1. フレームカバーを外す。
2. 左右のタイン取付フレームのタイミング合せ穴と 36 丁スプロケットの穴を合せ、ピンを差込む。(ピンは $\phi 5$ 、長さ 7~9cm、硬度の硬めのものがよい。) (図 VII)
3. 継ぎカラーを固定しているボルトを緩め、伝導軸連結用ボルトを外す。
4. 継ぎカラーをスライドさせ、プーリと継ぎカラーを切り離す。
5. プーリと継ぎカラーの間隙 (約 15mm) から V ベルトを外す。
6. エンジン、テンション部はベルトカバー、ベルトストップ等、ベルト交換に必要な部品を取外し、新品ベルト (LB-59、ゴールド) に取換える。2 本同時に取換えてください。
7. ベルトを交換しおえたら、外した部品を再度取付け、各ボルトを締付ける。
8. 差込んだピンを抜く。
9. フレームカバーを取付ける。

11-6. チェン交換について

(15. クランクタイム部参照図を参照)



注意 必ずエンジンを停止した状態で作業を行ってください。

クランク駆動用チェンが伸び過ぎてチェン張りで張ることが出来なくなった場合には上下クランクのタイミング関係に異常を来し、振動発生及び各部の摩耗を早め、また削孔状態も悪くなります。早めに交換する様にしてください。

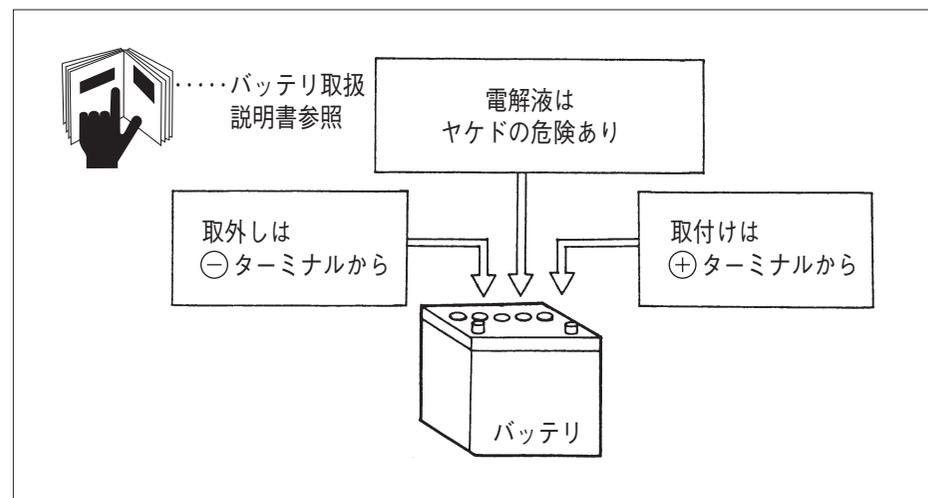
なお、交換は2本同時に行ってください。

交換は下記の要領で行ってください。

1. タイム取付フレーム上部、前部、側部、後部のカバーを外す。
2. 伝導軸連結ボルトを緩め外します。(図IV)
3. チェン張りスプロケットにて、チェンを最大限緩めます。
4. 各タイム取付フレームのチェンを外す。
この場合、図VIの如くジョイント部分がフレーム上部まで来る様クランクを回す。
(外したジョイント等をフレームの中へ落さない様注意してください。)
5. 交換用チェンを各タイム取付フレームごとにセットします。図VIの如く、チェンの先端に針金を付け、チェンを案内します。
6. 下クランク板と上クランク板とが、同方向を向いている事を確認の上、ジョイントでチェンを継ぎます。(図I～IIIを参照してください)
7. 下クランクが図Iの如き方向になる様クランクを回し、下クランクのピン穴にピンを差込みます。
8. 上クランクも図Iの如くなる様、36丁スプロケットからチェンを浮かせながら、上クランクを回し、ピン穴にピンを差込みます。
9. 下クランク36丁スプロケットと上クランク36丁スプロケットの間のチェンにたるみがない様にします。
10. チェン張りにてチェンを張り、各タイム取付フレーム共、個々に図Iの如く、上クランクと下クランクが正常な位置になるかどうか確認してください。ならない場合は再度、上記方法を繰り返してください。
11. ブロック②、ブロック④を各々図II、図IIIの如くなる様に合せてください。
12. それぞれのピン穴にピンを差込み、クランクが下らない様固定します。
13. 左右の伝導軸連結用ボルトを差込み、締付けます。その他緩めた箇所
のボルト等を締付けます。差込んだピンは必ず抜いてください。
14. カバー等取付けて完了です。

11-7. バッテリーの点検

バッテリー液は、蒸発して減少します。不足している時は規定量まで蒸留水を補給してください。



危険 バッテリーの点検や充電時は火気厳禁です。



また、バッテリー液は希硫酸ですので身体や車体に付けないでください。もし付着した場合は直ちに水でよく洗い、特に目に入ったときや飲込んだ場合は、速やかに医師の治療を受けてください。

バッテリーからケーブルを外すときはマイナス側から外し、取付けるときはプラス側から取付けてください。逆にすると工具等が機体に接触した場合ショートして火花が生ずる恐れがあります。

バッテリーケーブルを接続するときはプラスとマイナスを間違えないようにしてください。もし間違えた場合、バッテリーやバッテリー電装品を損傷させます。

11-8. タインの交換



注意

必ずエンジンを停止した状態で作業を行ってください。

ティン取付板のボルト2本 (M10) を緩め、ティンを抜取り新しいティンと交換します。取付の際はティンを確実に奥まで差込み、手で保持しながらボルトをしっかり締付けてください。

11-9. メンテナンススケジュール

下表の期間にとらわれず、必要に応じて早めに行ってください。

	メンテナンス	毎日	50 時間毎	100 時間毎	300 時間毎	500 時間毎
エンジン	エンジンオイル	○	1 回目 ●	●		
	エアクリーナ		○			
	燃料	○				
	ミッションオイル		1 回目 ●		●	
本体	各部のネジの緩み	○				
	Vベルト (※1)	○				
	バッテリー液	○				
	油圧オイル	○		1 回目 ●		●
	ブレーキワイヤ (※1)	○				
	タイヤの空気圧	○				
	グリースアップ (※2)		●			
	クランク駆動用チェン		○			●
ゴミ等の除去	○					

※1 毎日の点検で亀裂・損傷・摩耗等がある場合はただちに交換してください。

※2 常に動作している箇所は10時間毎にグリースアップしてください。

メンテナンス等に必要な工具は、目的にあったものを使用してください。

○…点検、調整、補給、清掃 ●…交換



…エンジン
取扱説明書参照

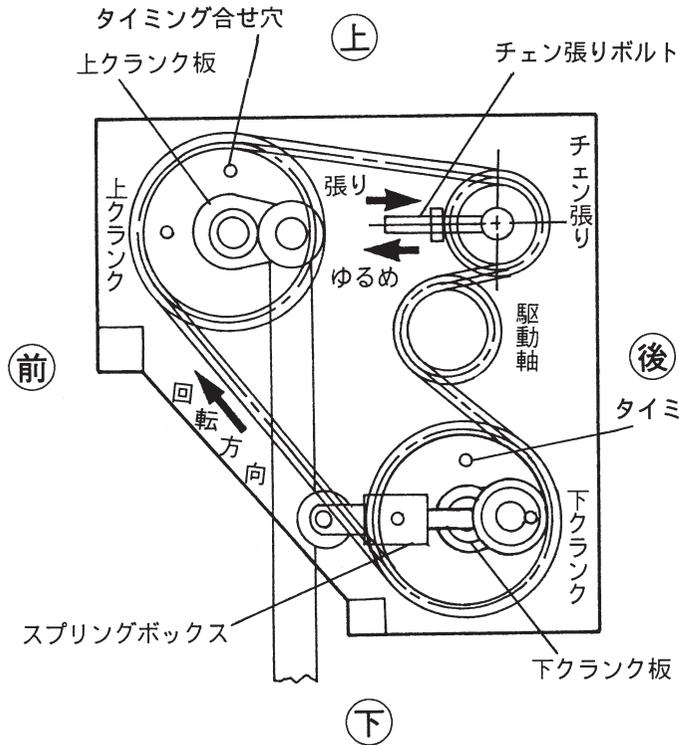
…バッテリー
取扱説明書参照

15. クランクタイム部参照図

チェーンを張った時の上
クランク及び下クラン
クの正しい位置状態図

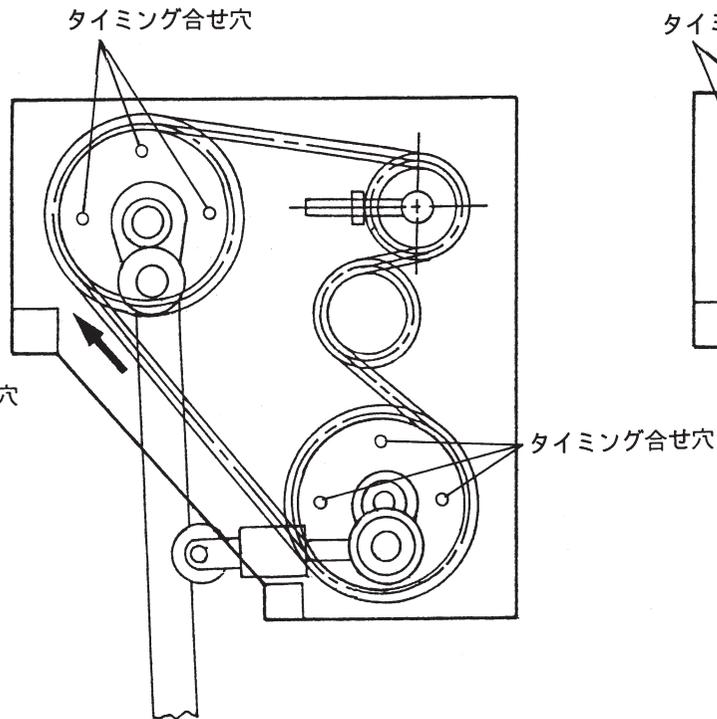
タイミング順合せ
ブロック②の状態

タイミング順合せ
ブロック④の状態



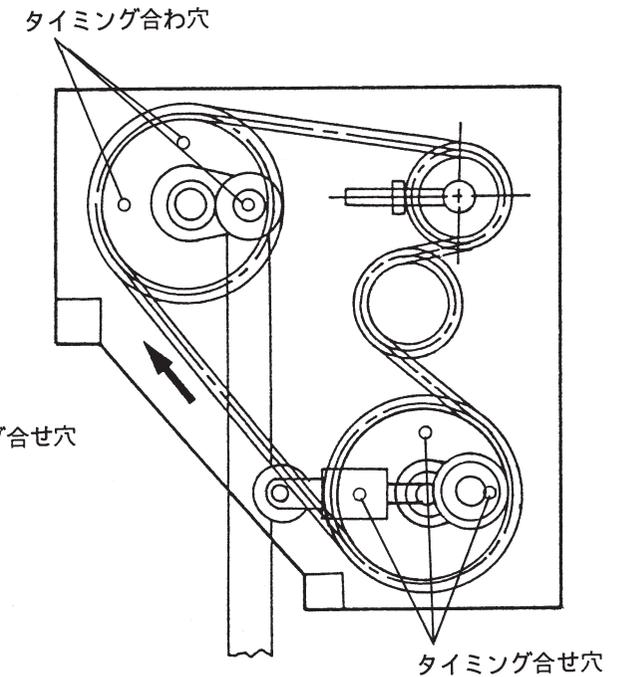
※ピン穴にピンを差込んで
位置を確認します。

(図 I)



※ブロック①はブロック②を
180° 回転させた位置

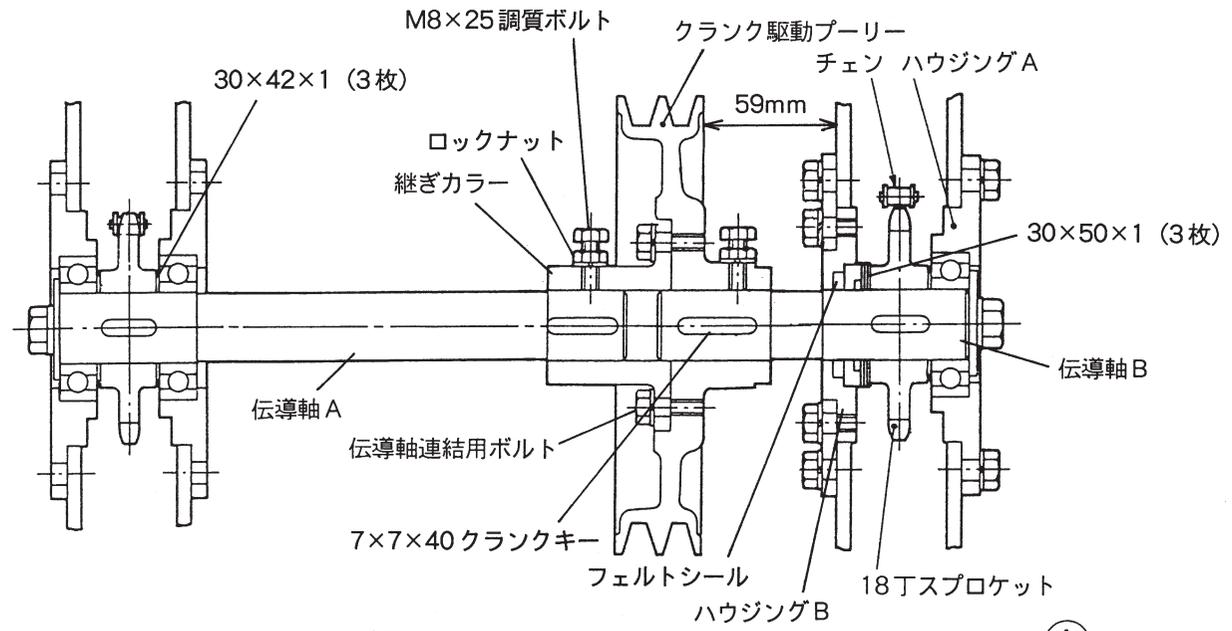
(図 II)



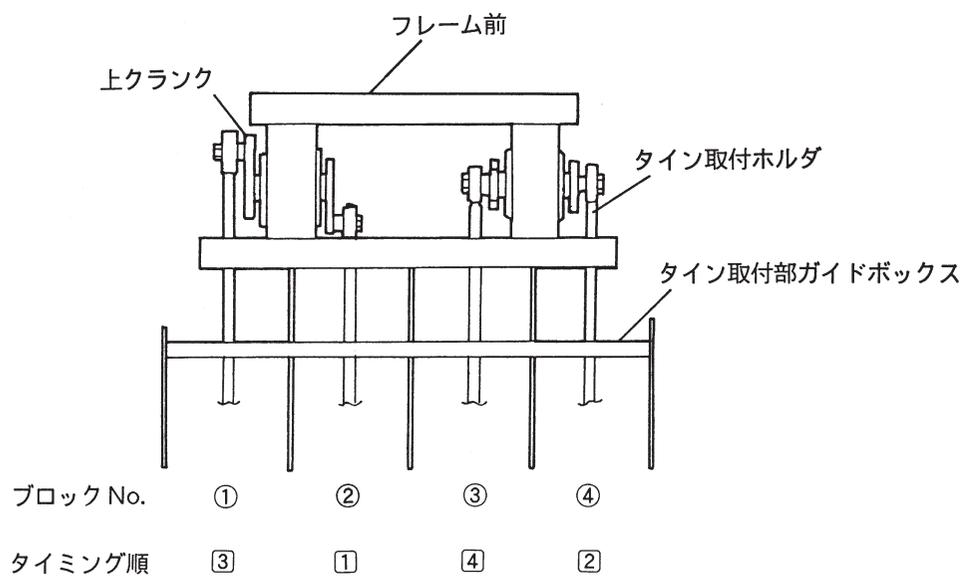
※ブロック③はブロック④を
180° 回転させた位置

(図 III)

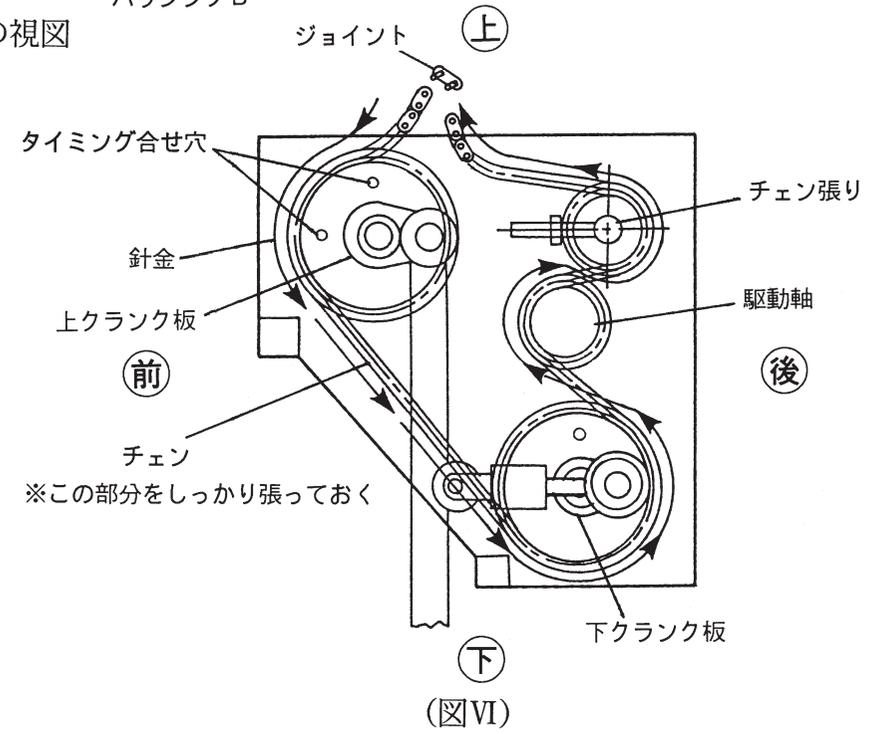
本機左側からの視図



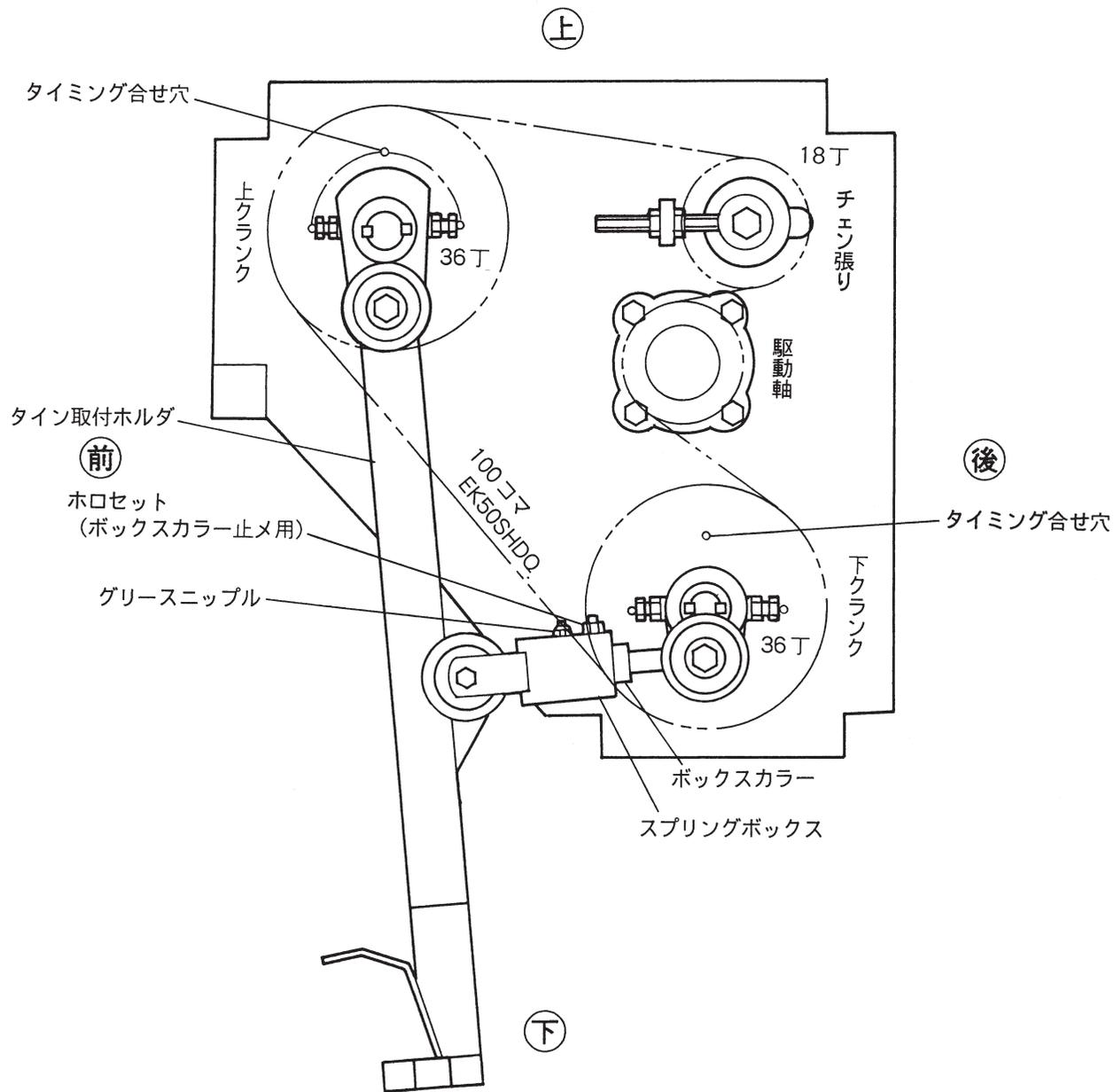
(図IV) 上よりの視図



(図V) 前よりの視図



(図VI)



(図VII)

グリーンズエア **GA7000** バロネス管理機

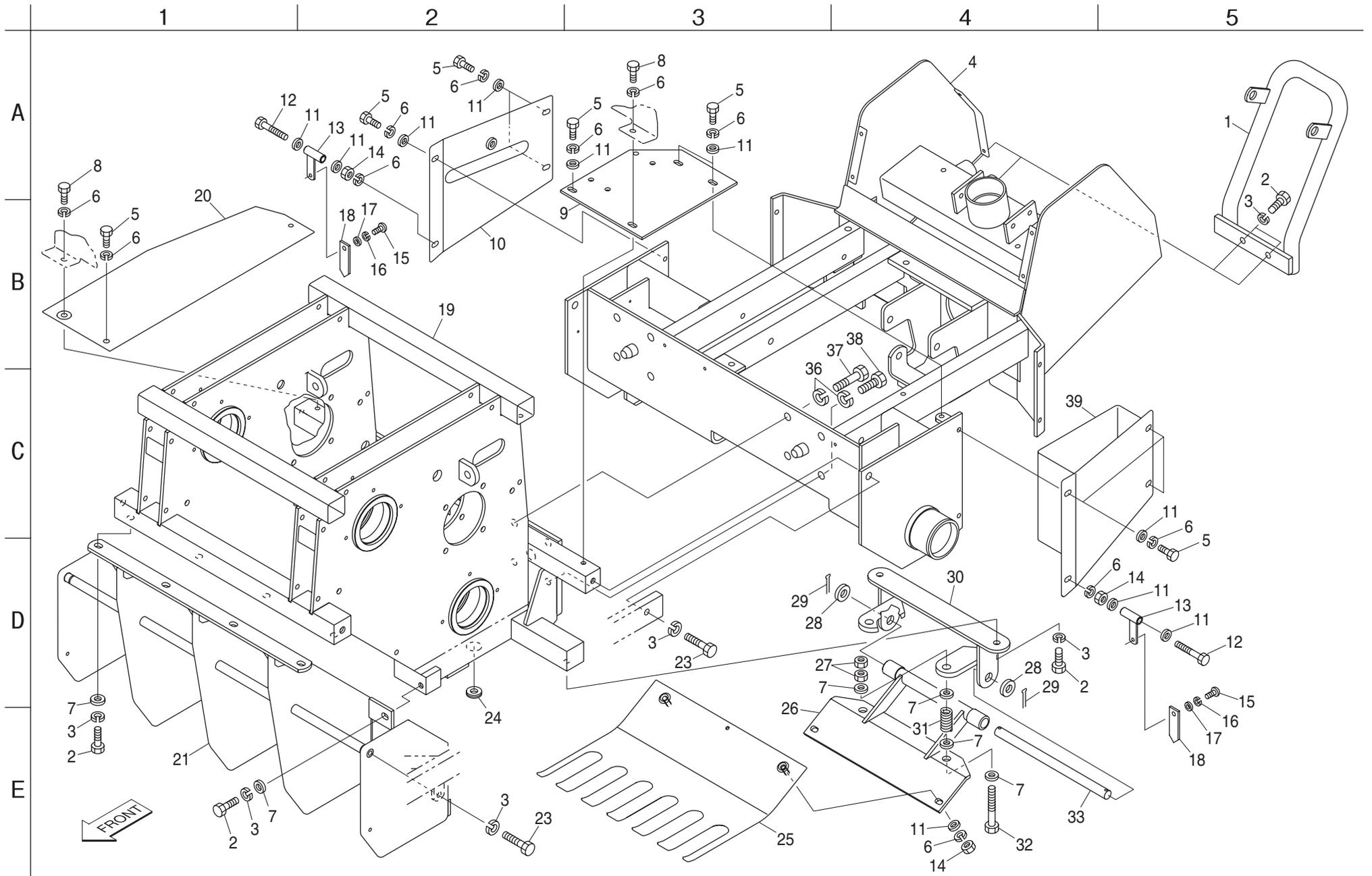
パーツカタログ

☆ 部品注文について
本パーツ表の部品は電算機にて管理しておりますが、誤送の原因ともなりますので、部品注文の際は必ずカタログ番号、コード番号、部品名称でご注文ください。

(例) カタログ番号	コード番号	部品名称	数量
1-3	K4201000590	Kマーク	1

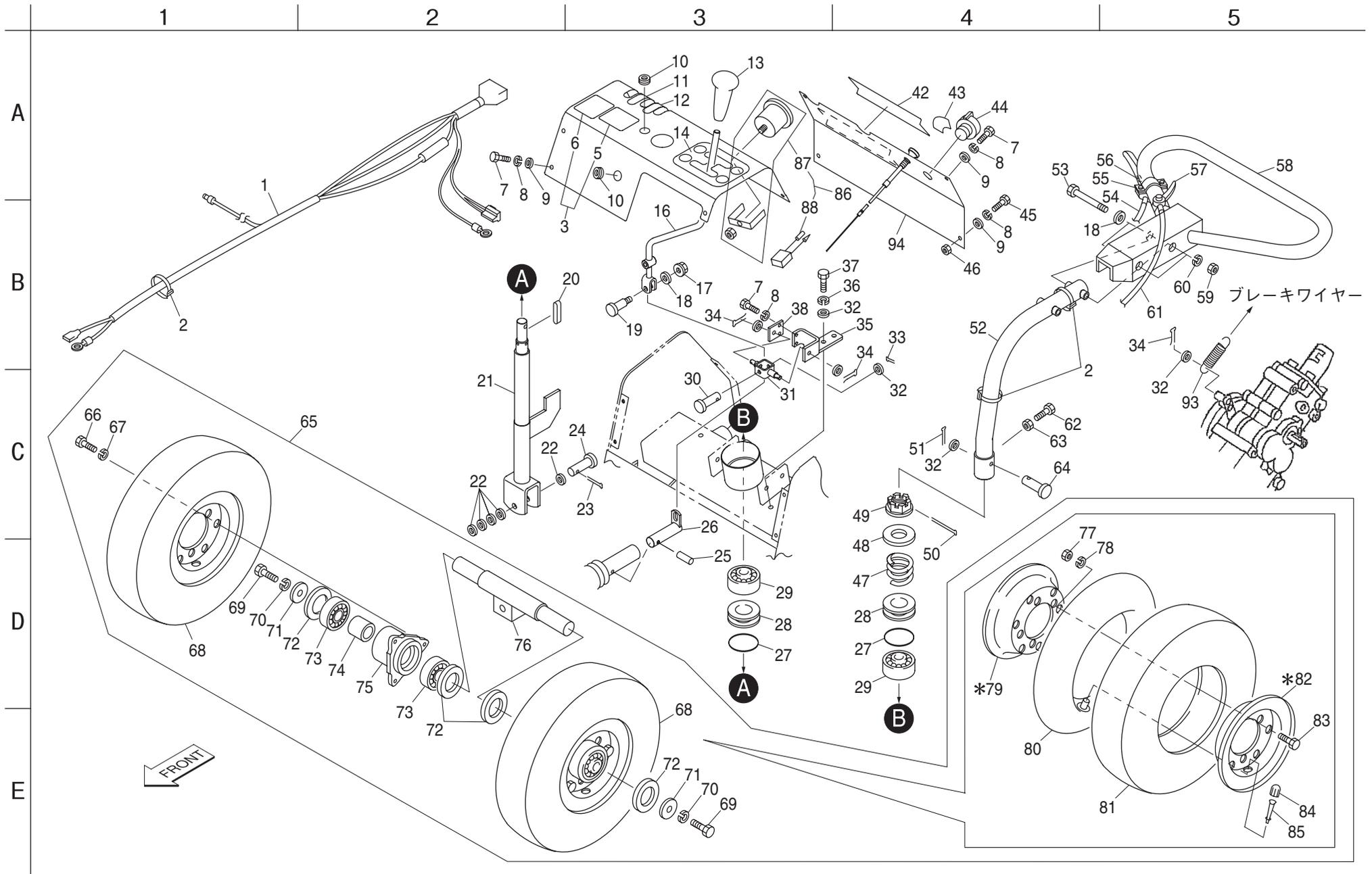
2. フレーム部

GA7000



3. ハンドル部

GA7000



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
3- 1	GA7000-0384Z0	エンジン配線	1	
3- 2	K4241000040	コンベックス CV-200B	3	
3- 3	GA7000-0580Z0	ハンドルカバー上 COMP	1	
3- 4				
3- 5	K4205000650	クラッチ注意事項	1	
3- 6	K4205000520	機械の前後進識別ラベル	1	
3- 7	K0000060122	6ボルト12	8	
3- 8	K0200060002	6S ワッシャー	9	
3- 9	K5000060002	6 ワッシャー	7	
3-10	K0900300200	膜付グロメット C30SG20A	2	
3-11	GA7000-0530Z0	上下プレート	1	
3-12	GA7000-0529Z0	クラッチプレート	1	
3-13	K1300000030	11 握り黒36	1	
3-14	GA7000-0562Z0	変速プレート	1	
3-15				
3-16	GA7000-0515ZD	チェンジレバー	1	
3-17	K0143080002	8さらばね付きナット	1	
3-18	K5000100002	10 ワッシャー	3	
3-19	K6083000088	10 取付ピン22	1	
3-20	K0500505400	5両丸キー 540	1	
3-21	GA7000-0505ZD	後輪ハンドル軸	1	
3-22	K5000120002	12 ワッシャー	5	
3-23	K0300032252	3.2 割ピン25	1	
3-24	K6041110638	11.5 焼入丸頭ピン63.5	1	
3-25	K0324060321	6 スパイラルピン32	1	
3-26	GA7000-0514Z2	チェンジロッド	1	
3-27	K0880052000	OリングP52	2	
3-28	GA7000-0508Z2	ベアリング受け	2	
3-29	K0630322060	テーパローラー 32206JR	2	
3-30	K6041080428	8 焼入丸頭ピン42	1	
3-31	GA7000-0519Z2	レバー取付部	1	
3-32	K5000080002	8 ワッシャー	4	
3-33	K0300025202	2.5 割ピン20	1	
3-34	K0300020202	2 割ピン20	3	
3-35	GA7000-0513Z2	チェンジレバー取付台	1	

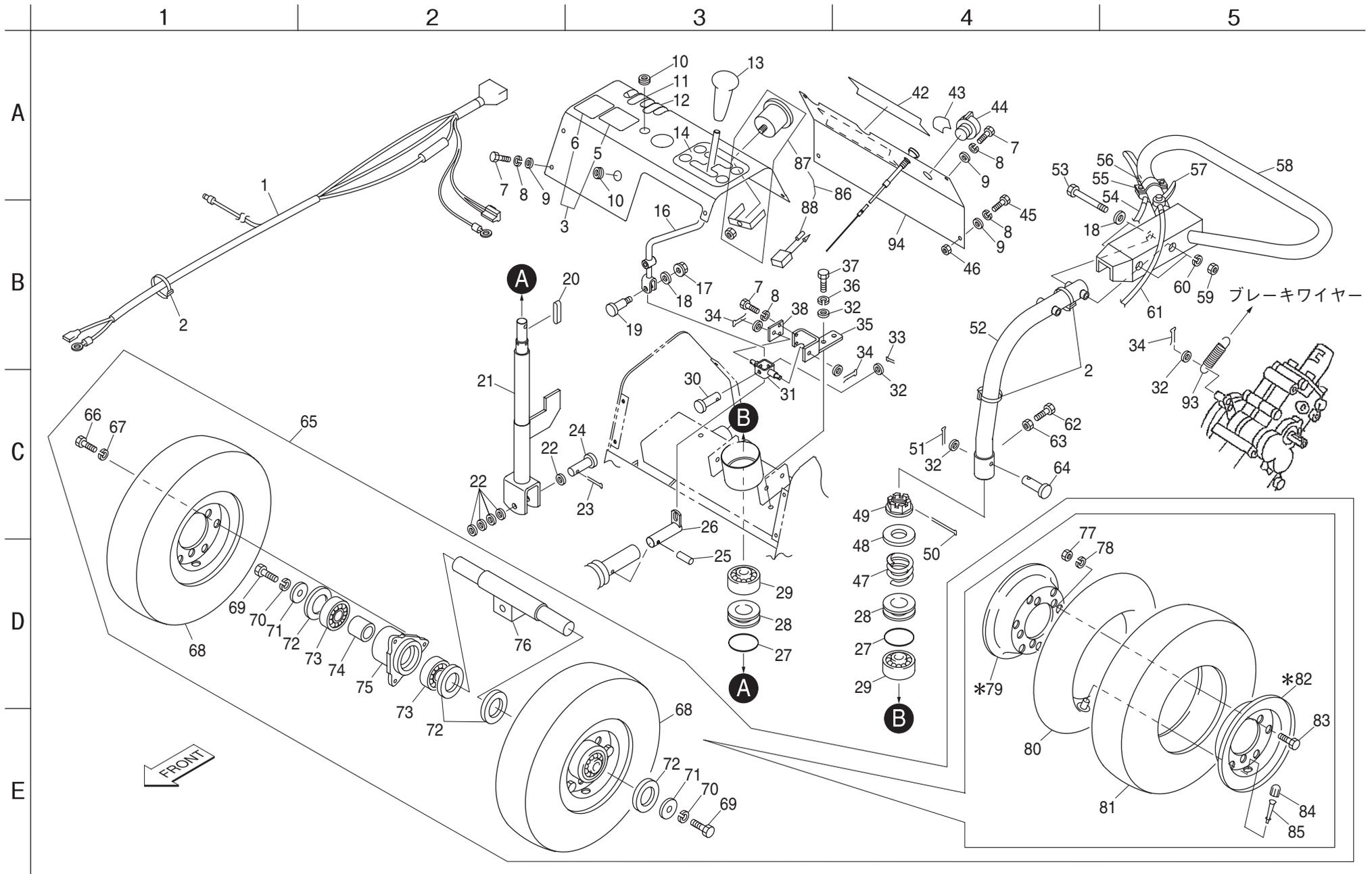
カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
3- 36	K0200080002	8S ワッシャー	2	
3- 37	K0000080152	8ボルト15	2	
3- 38	GA7000-0511Z2	レバー取付板	1	
3- 39				
3- 40	GA7000-0597Z0	チョークワイヤー 920	1	
3- 41				
3- 42	GA7000-0558Z0	マーク	1	
3- 43	K4209000410	キースイッチマーク	1	
3- 44	K3660000010	メインスイッチ	1	
3- 45	K0000060202	6ボルト20	1	
3- 46	K0100060002	6 ナット	1	
3- 47	K1000000908	9 圧縮バネ 4942	1	
3- 48	K5073225402	3.2SPHC 座金 2540	1	
3- 49	K0139240002	24 みぞ付ナット低 P1.5	1	
3- 50	K0300040502	4 割ピン 50	1	
3- 51	K0300025202	2.5 割ピン 20	1	
3- 52	GA7000-0506ZR	ハンドル取付金具	1	
3- 53	K0000100802	10ボルト80	2	
3- 54	K1120116000	ブレーキワイヤー 1160	1	
3- 55	K1241470000	ブレーキレバー E147000	1	
3- 56	GA7000-0539Z0	ブレーキプレート	1	
3- 57	K1203521010	スロットルレバー E352101	1	
3- 58	GA7000-0507A4	ハンドル	1	
3- 59	K0100100002	10 ナット	2	
3- 60	K0200100002	10S ワッシャー	2	
3- 61	K1110110000	スロットルワイヤー 1100	1	
3- 62	K0010080252	8 調質ボルト 25	1	
3- 63	K0100080002	8 ナット	1	
3- 64	K6031080512	8 焼入丸ピン 51	1	
3- 65	GA7000-0546Z0	後輪 Ass'y	1	
3- 66	K0000080202	8ボルト20	6	
3- 67	K0200080002	8S ワッシャー	6	
3- 68	K2020000010	タイヤ DC400-5 Ass'y	2	
3- 69	K0000100252	10ボルト25	2	
3- 70	K0200100002	10S ワッシャー	2	

3. ハンドル部

GA7000

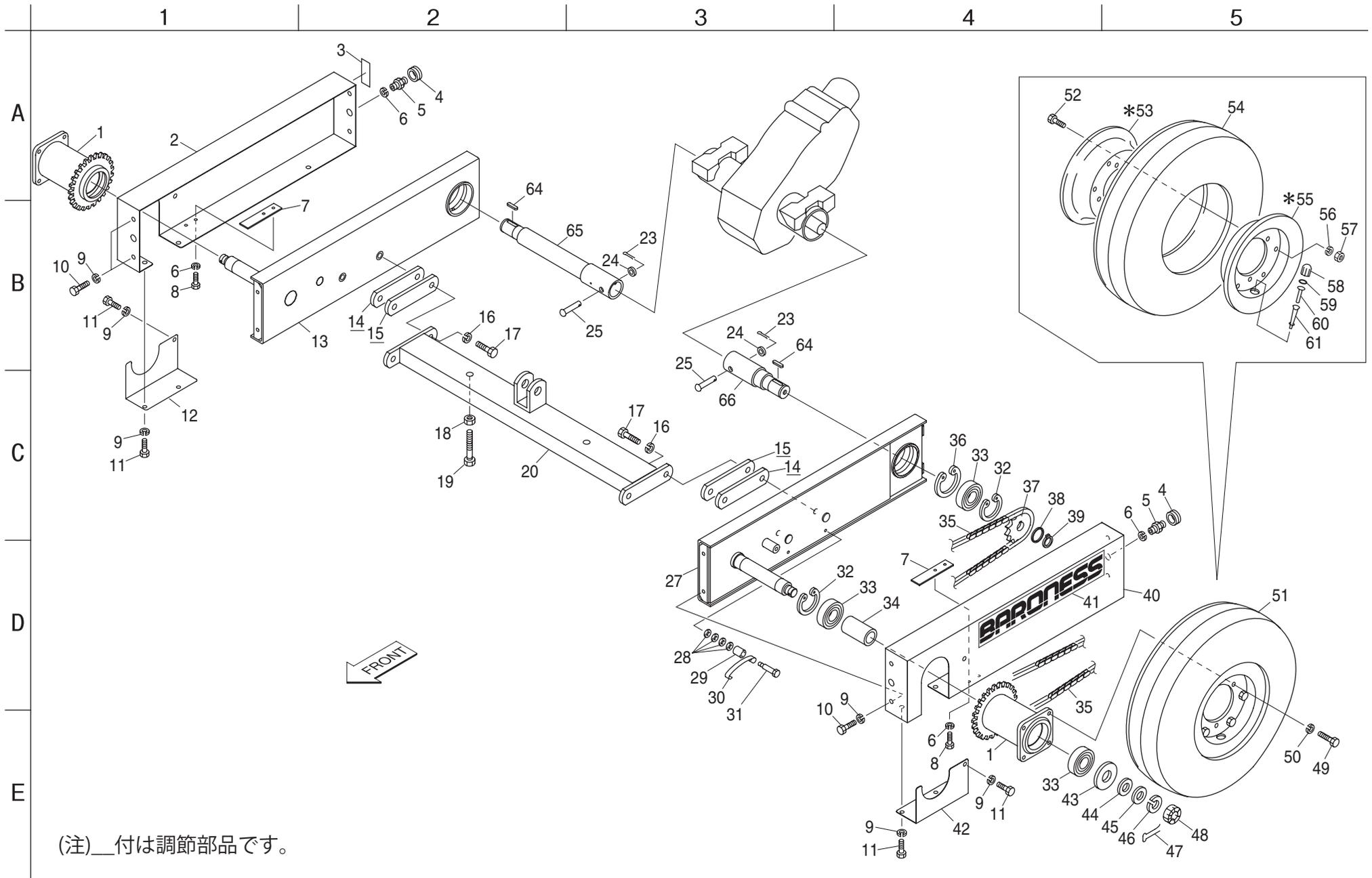
3. ハンドル部

GA7000



4. 駆動車輪部

GA7000



(注) 付は調節部品です。

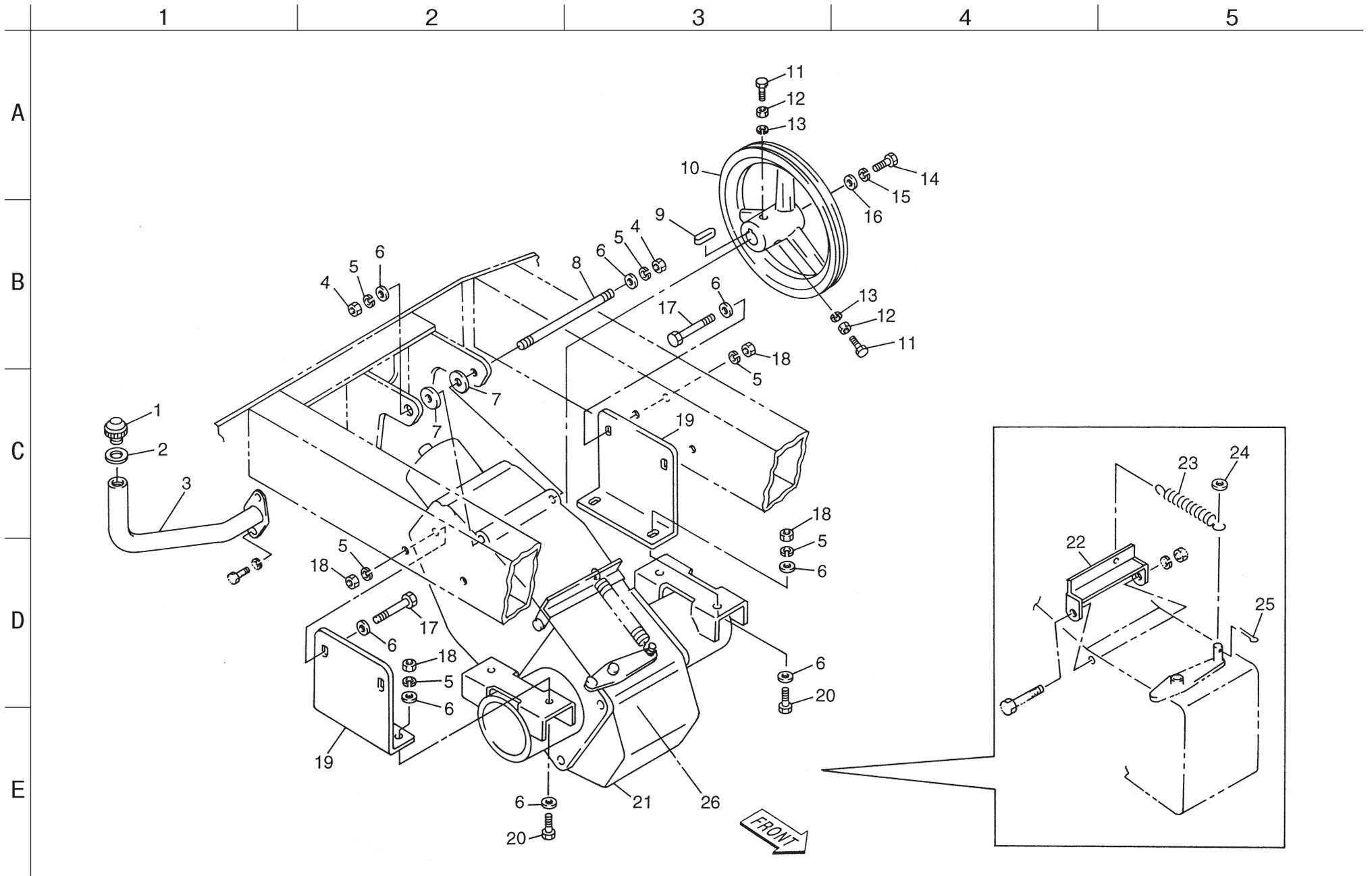
カタログ番号	コード番号	部品名称	個数	備考
4-1	GA7000-0101Z2	ホイール取付パイプ	2	
4-2	GA7000-0106ZD	チェーンカバー右	1	
4-3	K4209000380	グリースアップ50時間マーク	2	
4-4	K0900300160	膜付グロメット C30SG16A	2	
4-5	K1440000010	グリスニップル	2	
4-6	K0200060002	6S ワッシャー	6	
4-7	GA7000-0159Z2	チェーンガイド	2	
4-8	K0000060102	6 ボルト 10	4	
4-9	K0200080002	8S ワッシャー	16	
4-10	K0000080202	8 ボルト 20	4	
4-11	K0000080152	8 ボルト 15	12	
4-12	GA7000-0158ZD	チェーンカバーフタ右	1	
4-13	GA7000-0104AD	駆動車輪フレーム右	1	
4-14	GA7000-0143ZR	連結金具調節座金 B	0~2	調整用
4-15	GA7000-0142ZR	連結金具調節座金 A	0~2	調整用
4-16	K0200120002	12S ワッシャー	4	
4-17	K0010120252	12 調質ボルト 25	4	
4-18	K0100140002	14 ナット	2	
4-19	K0010140601	14 調質ボルト 60	2	
4-20	GA7000-0108ZD	駆動車輪フレーム連結金具	1	
4-21				
4-22				
4-23	K0300032252	3.2 割ピン 25	2	
4-24	K5000120002	12 ワッシャー	2	
4-25	K6041110638	11.5 焼入丸頭ピン 63.5	2	
4-26				
4-27	GA7000-0103AD	駆動車輪フレーム左	1	
4-28	K5000060002	6 ワッシャー	8	
4-29	K6211000230	9.2SGP カラー 13.811	2	
4-30	K1090000093	チェン張り	2	
4-31	K0071000912	M6 付特殊ボルト	2	
4-32	K0402062001	ストップリング R62	4	
4-33	K0612062060	ベアリング 62062RD	6	
4-34	GA7000-0102Z0	40 カラー 112.5	2	
4-35	K2200000150	EK50SH チェン 86L	2	

カタログ番号	コード番号	部品名称	個数	備考
4-36	K0401072001	ストップリング S72	2	
4-37	GA7000-0113Z0	15 丁スプロケット A	2	
4-38	K5012330452	2.3SPCC 座金 3045	2	
4-39	K0401030001	ストップリング S30	2	
4-40	GA7000-0105ZD	チェーンカバー左	1	
4-41	K4201000140	BARONESS マーク 45 白	2	
4-42	GA7000-0157ZD	チェーンカバーフタ左	1	
4-43	K5090000162	ベアリング座金 3061	2	
4-44	K6212004022	30STKM カラー 34.8 3.7	2	
4-45	K5000200002	20 ワッシャー	2	
4-46	K0200200002	20S ワッシャー	2	
4-47	K0300032402	3.2 割ピン 40	2	
4-48	K0170000012	20 みぞ付き特殊ナット	2	
4-49	K0010100252	10 調質ボルト 25	8	
4-50	K0200100002	10S ワッシャー	8	
4-51	K2040000130	タイヤ 18×8.50 - 8Ass'y	2	
4-52	K0000080152	8 ボルト 15	12	
*4-53	K209000015L	ホイール 7.00SP×8	2	4-55 とセット
4-54	K2041000080	タイヤ PR18×8.50 - 8	2	
*4-55	K209000016L	ホイール 7.00SP×8 バルブ孔付	2	4-53 とセット
4-56	K0200080002	8S ワッシャー	12	
4-57	K0100080002	8 ナット	12	
4-58	K2093000010	バルブキャップ	2	
4-59	K2095000010	パッキン F-8P-D	2	
4-60	K2097000010	リムバルブ TR413	2	
4-61	K2092000010	バルブコア No.8000	2	
4-62				
4-63				
4-64	K0500707250	7 両丸キー 725	2	
4-65	GA7000-0161Z8	継ぎ軸右 A	1	
4-66	GA7000-0160Z8	継ぎ軸左 A	1	

4. 駆動車輪部	GA7000
----------	--------

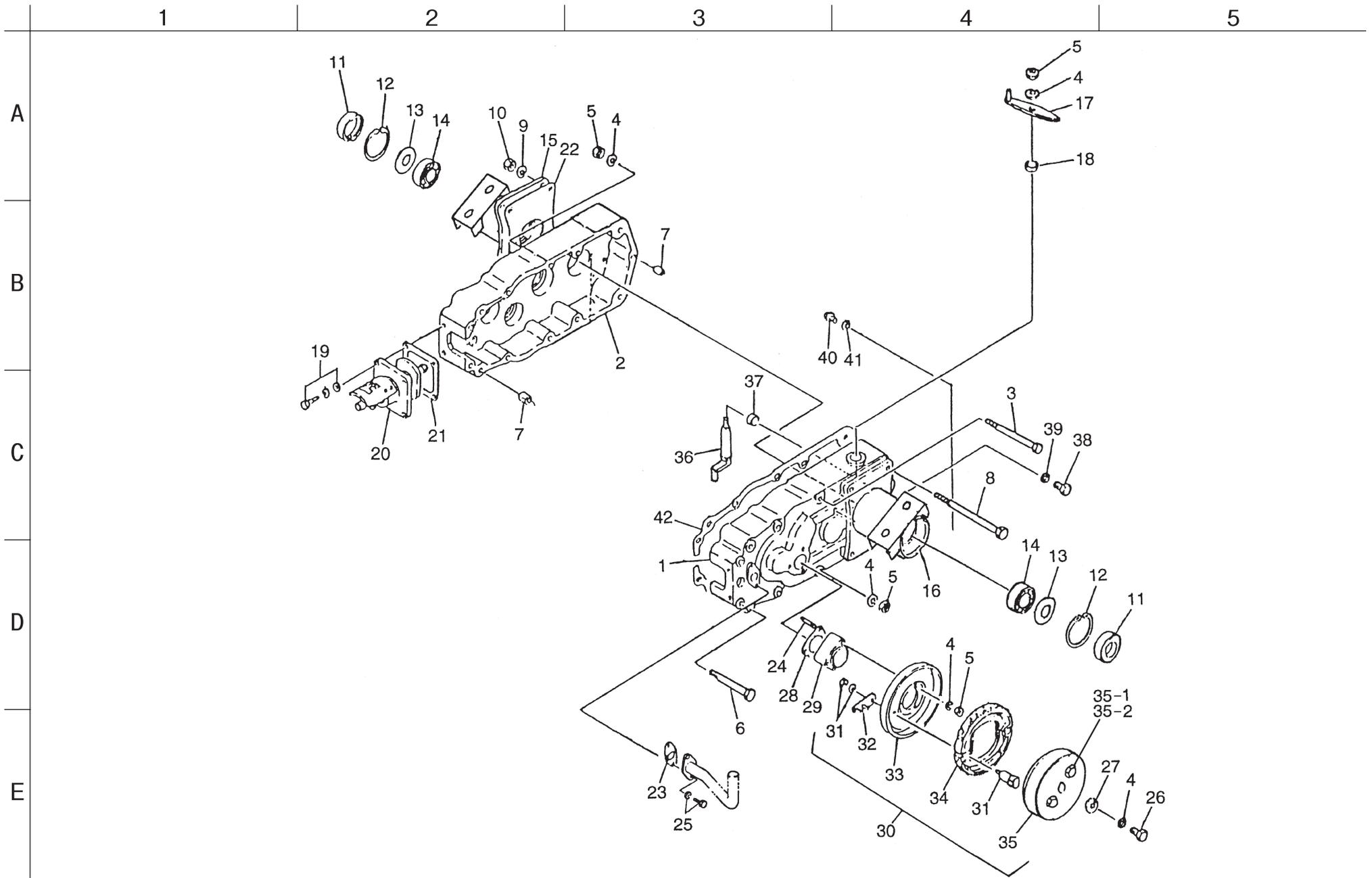
5. ミッション取付部

GA7000



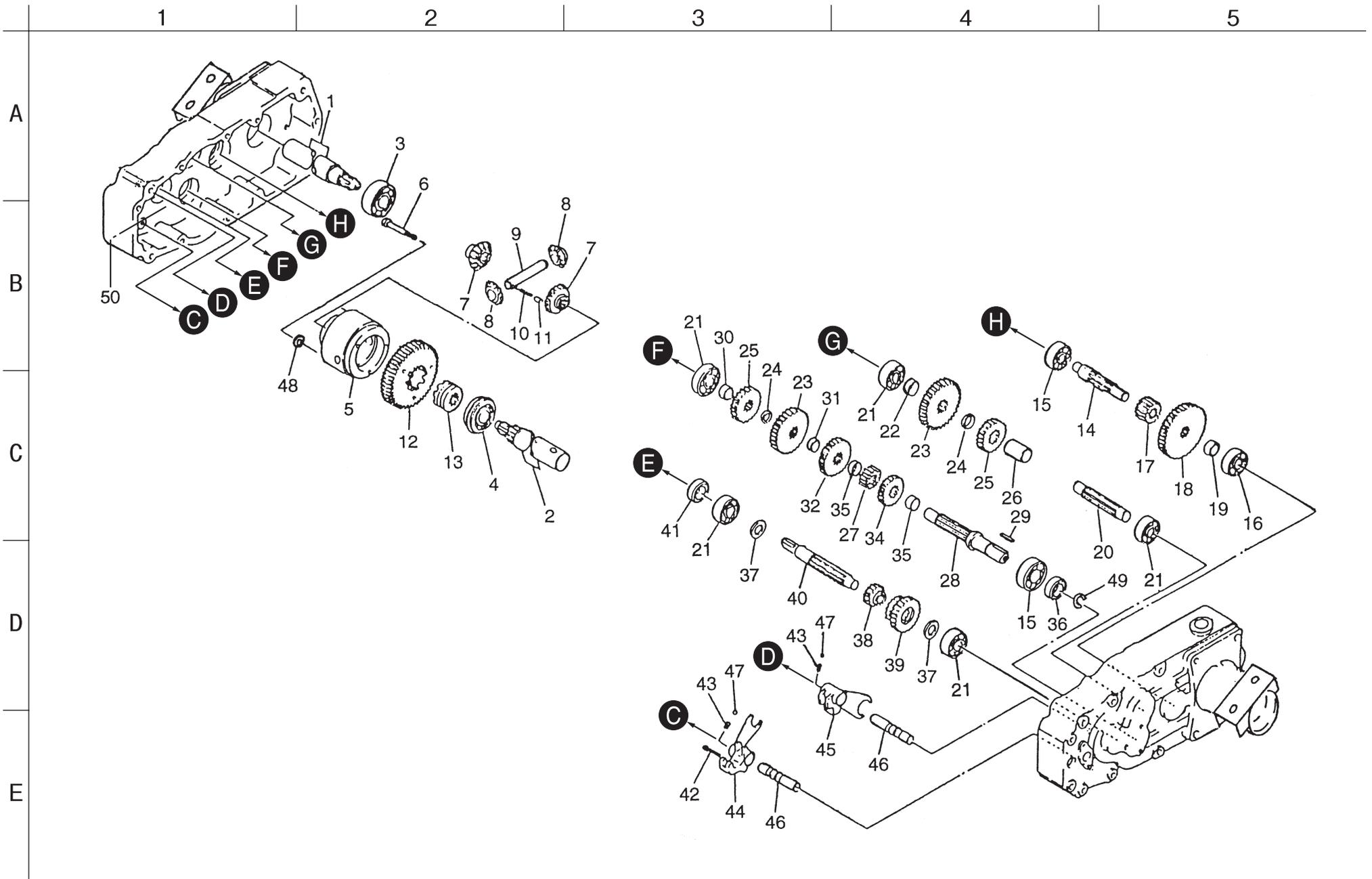
6. ミッションケース部

GA7000



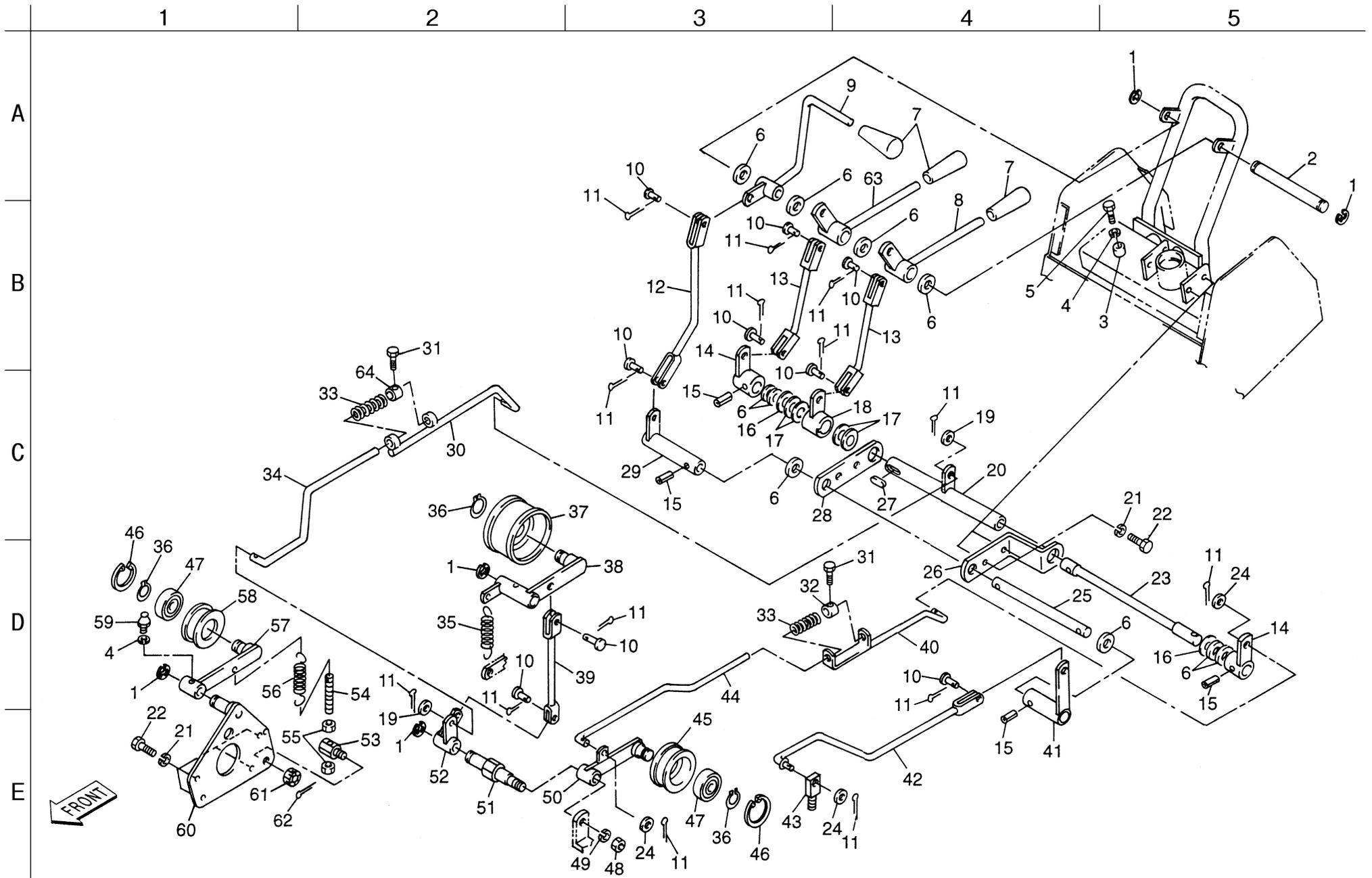
7. ミッション&シャフト部

GA7000



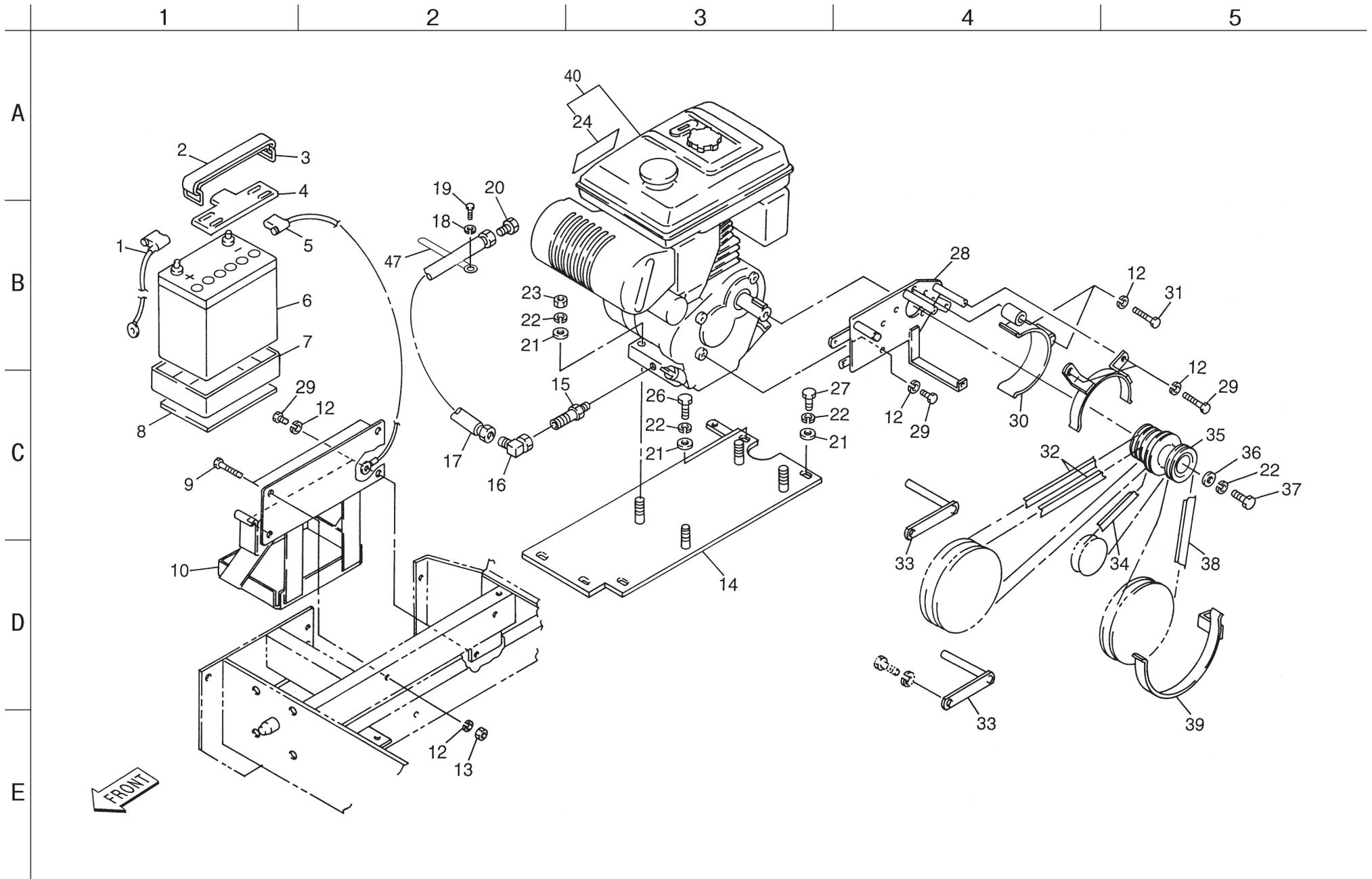
8. テンション部

GA7000



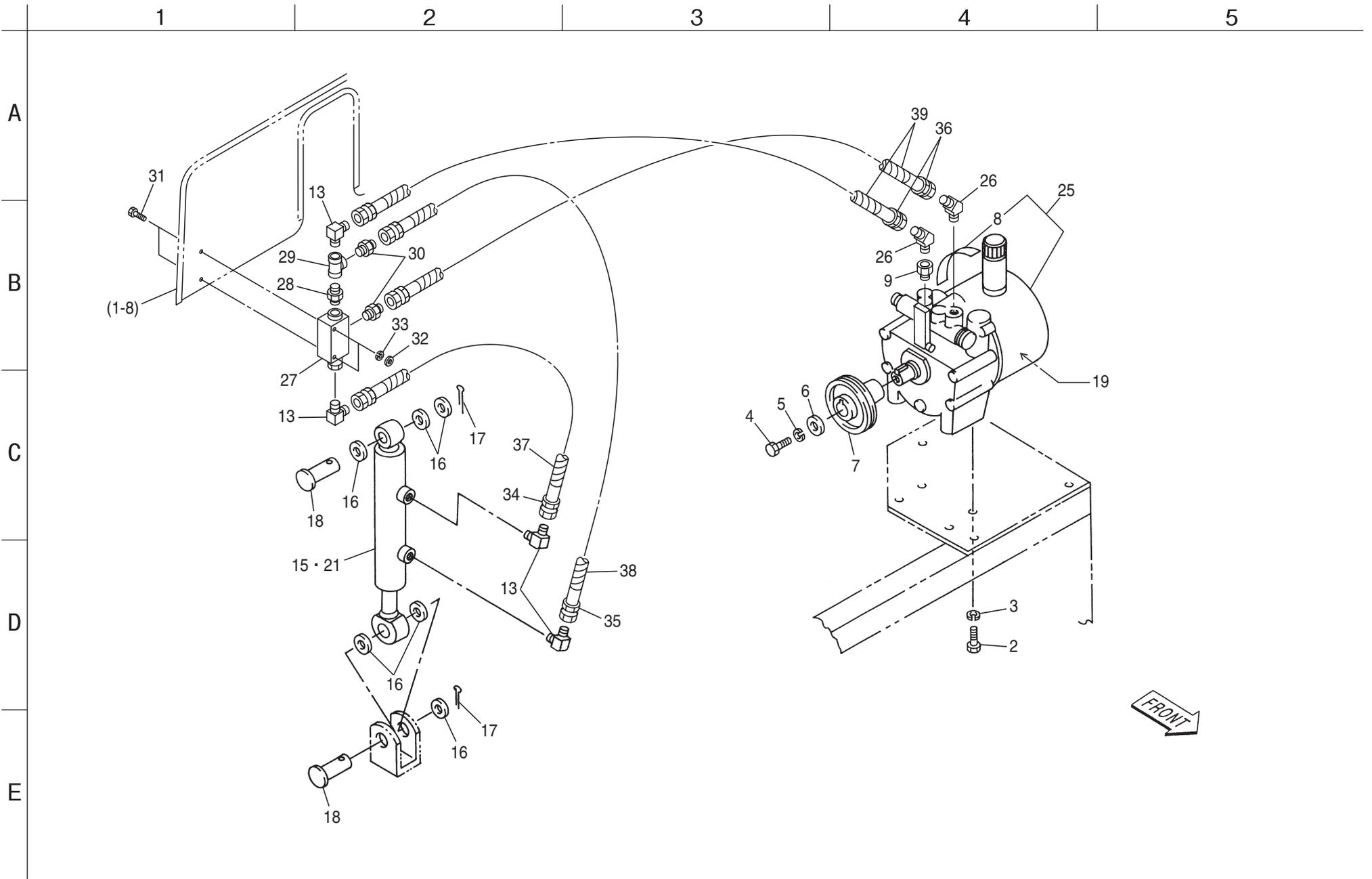
9. エンジン搭載部

GA7000



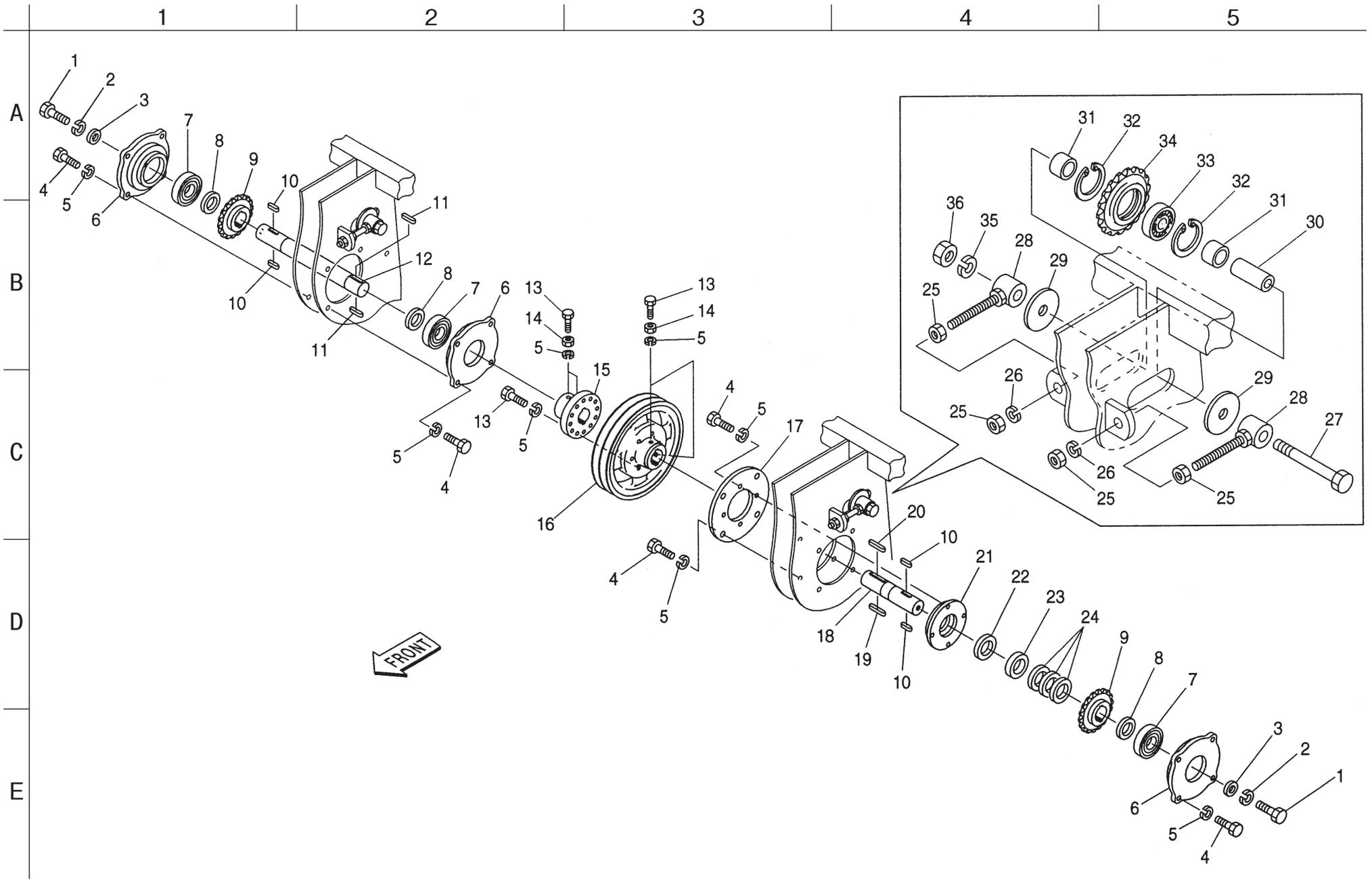
10. 油圧ユニット部

GA7000



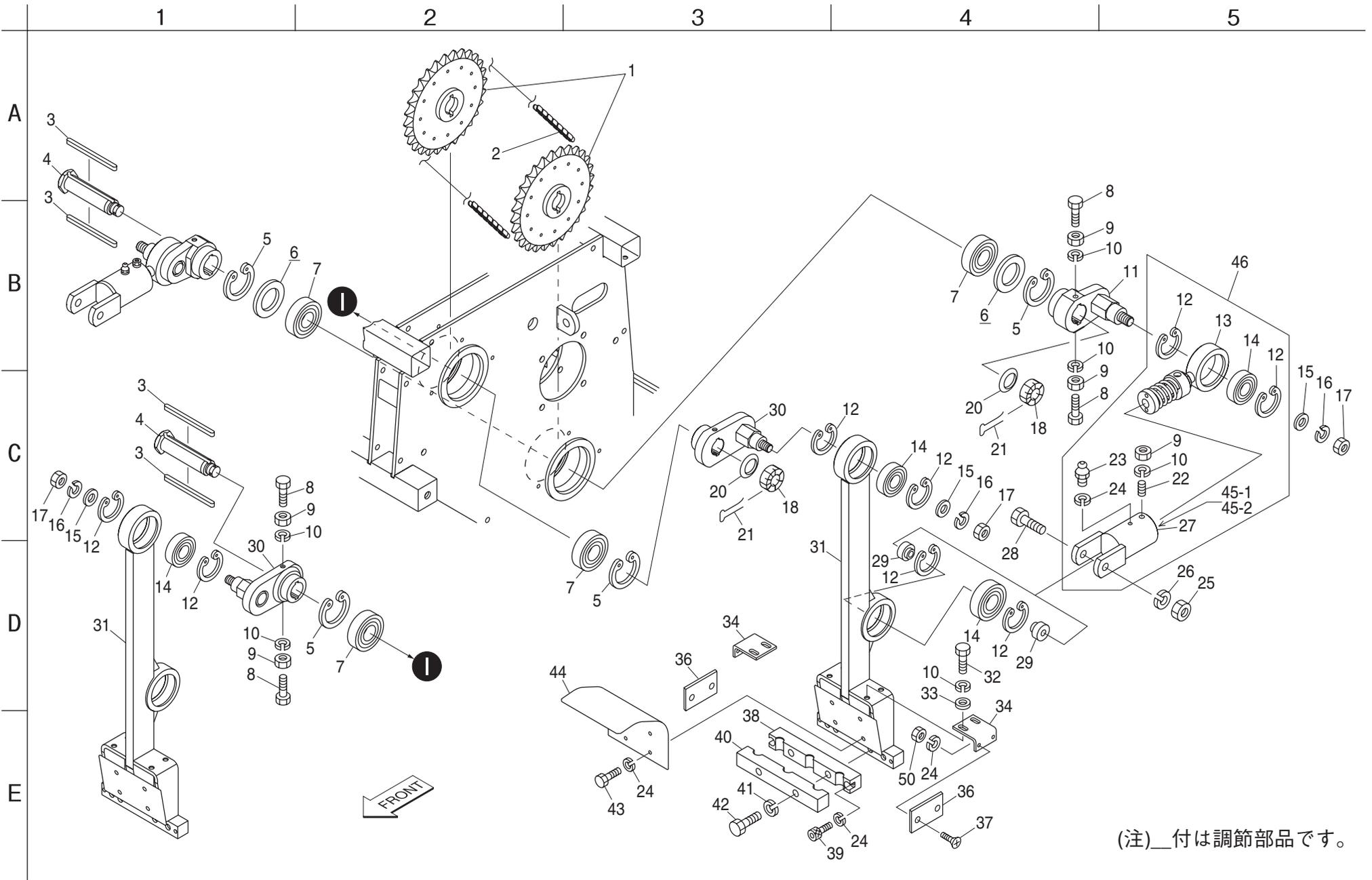
11. クランク駆動部

GA7000



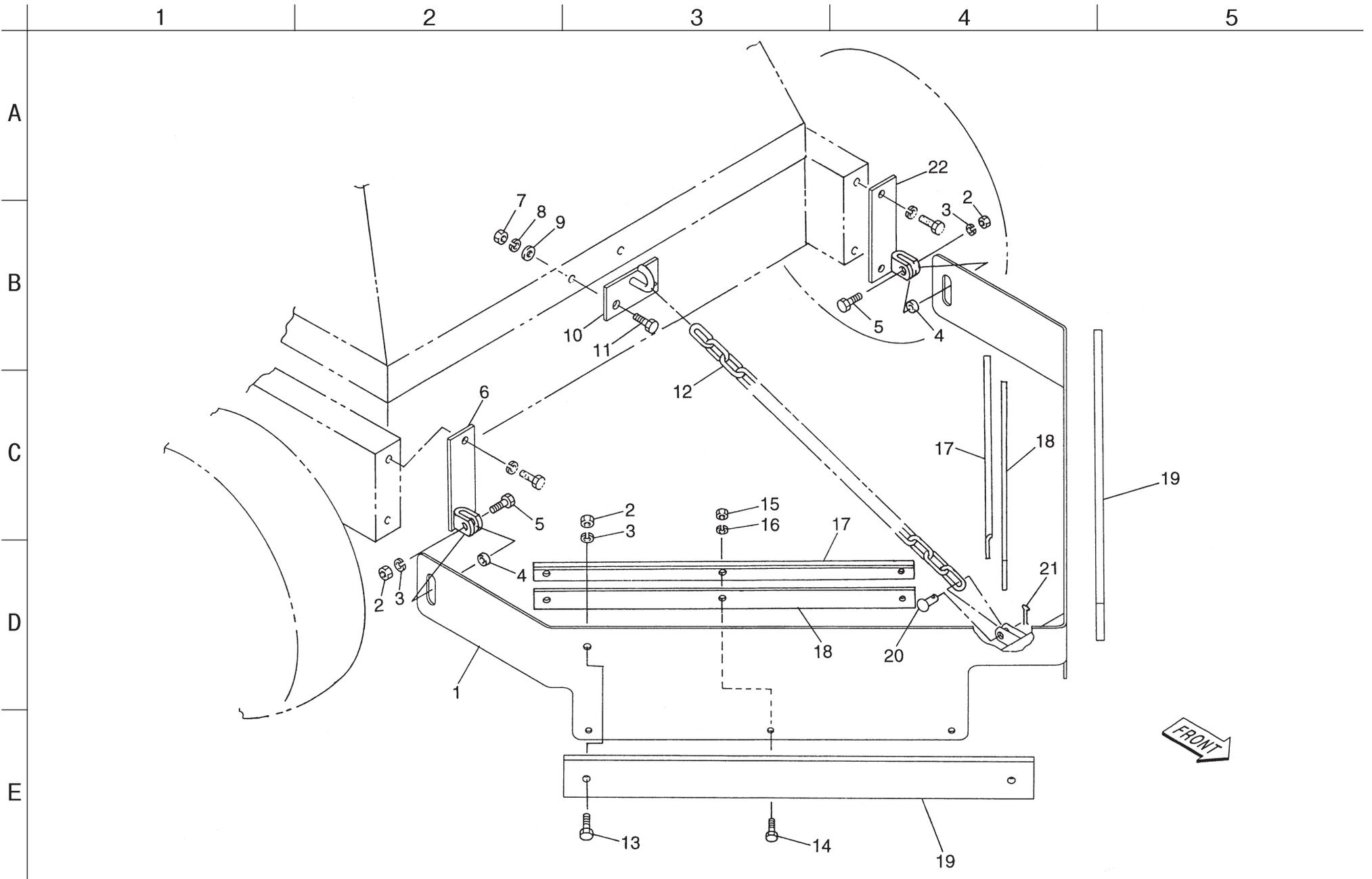
12. クランクタイン部

GA7000



13. ウィンドロー部 (オプション)

GA7000



14. 附属部品

GA7000

1

2

3

4

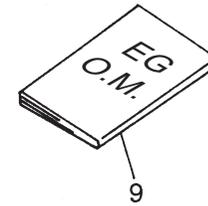
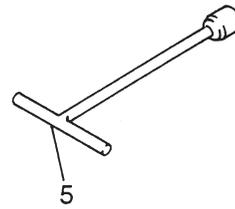
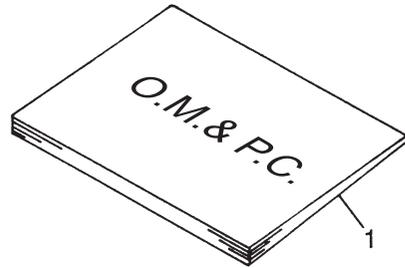
5

A

— ご注意 —

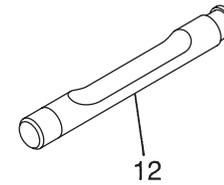
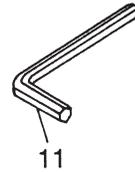
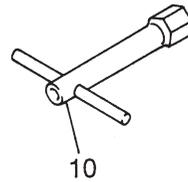
※工具はタインおよびスパークプラグの交換に使用するもののみ付属しています。
 その他メンテナンス等に必要なのは、目的にあったものを使用してください。

B



C

D



E

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
14- 1	750103-45	GA7000取扱説明書&パーツカタログ	1	
14- 2				
14- 3				
14- 4				
14- 5	K481217A002	ボックススパナ17-200	1	
14- 6				
14- 7				
14- 8				
14- 9	R2ZZ-90100-76	EH30・34形取扱説明書	1	
14-10	R224-90303-00	アクセサリツールキット	1	
14-11	K4813050001	六角棒スパナ5	1	
14-12	GA7000-1101Z0	φ16V タイン125	12	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考

14. 附属部品	GA7000
----------	--------

BARONESS[®]
Quality on Demand



株式会社 共栄社

〒442-8530
愛知県豊川市美幸町1-26

TEL (0533) 84-1221
FAX (0533) 84-1220